第57回
中部化学関係学協会支部連合
秋季大会

プログラム集

名古屋大学



2026年 10月31日(土)～11月1日(日)

第 57 回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会

2026　名古屋大学

プログラム集

2026 年 10 月 31 日（土），11 月 1 日（日）

会場：名古屋大学

懇親会：名古屋大学 豊田講堂

第 57 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会開催のご挨拶

中部化学関係学協会支部連合の第 57 回秋季大会は、2026 年 10 月 31 日（土）および 11 月 1 日（日）の二日間、名古屋大学東山キャンパスにおいて開催いたします。本大会は、化学に関連する中部支部・東海支部を中心とした約 20 の学協会から構成される連合大会であり、「中化連」の名で広く親しまれております。特定分野に限定されない本大会は、幅広い研究分野の研究者が一堂に会し、学際的な交流と活発な議論を促進する貴重な場となっております。

本大会の特徴の一つとして、大学・研究機関のみならず、企業からも多数の研究者・技術者の皆さまにご参加いただいている点が挙げられます。産学の垣根を越えた議論や情報交換が行われることにより、基礎研究と応用研究の双方にとって有意義な交流の場となることを期待しております。

名古屋大学での開催にあたり、庶務幹事として愛場雄一郎先生、須田理行先生、八木亜樹子先生にご尽力いただくとともに、学内の多くの先生方に実行委員としてご参画いただきました。実行委員会は多様な研究分野を背景とする構成となっており、本大会においても、基礎から応用に至るまで幅広い分野の研究発表と実りある討論が行われることを期待しております。

大会初日である 10 月 31 日（土）には総合講演を予定しており、その後、学内において懇親会を開催いたします。研究分野や所属の枠を超えた交流を深めていただく絶好の機会となるよう企画しております。また、豊田講堂および野依記念学術交流会館をはじめ、理学部・工学部の複数の講義室を会場として使用し、充実した発表・交流の場を提供できるよう準備を進めております。

会場内外における活発な議論や交流を通じて、参加者の皆さまの研究のさらなる発展につながる大会となるよう、実行委員一同、鋭意準備を進めております。多くの皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げております。



第 57 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会　実行委員長
名古屋大学　大学院理学研究科　　教授
荘司　長三

プログラム集　目次

実行委員長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

協賛企業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

総合講演 講演者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

特別討論会　趣旨と招待講演者・依頼講演者 ・・・・・・・・・・・・・・・ 9

ポスター展示参加企業一覧（豊田講堂）・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

総合講演 講演概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

プログラム　1日目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

プログラム　2日目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47

企業広告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68

大会タイムテーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90

第 57 回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会

57th Annual Meeting of Union of Chemistry-Related Societies in Chubu Area, Japan

主　催　中部化学関係学協会支部連合協議会

共　催　日本化学会東海支部，化学工学会東海支部，表面技術協会中部支部，高分子学会東海支部，色材協会中部支部，電気化学会東海支部，日本原子力学会中部支部，日本接着学会中部支部，日本分析化学会中部支部，日本油化学会東海支部，有機合成化学協会東海支部，日本セラミックス協会東海北陸支部，東海化学工業会，日本ゴム協会東海支部，触媒学会西日本支部，日本薬学会東海支部，石油学会東海支部，日本繊維機械学会東海支部，日本農芸化学会中部支部，名古屋大学，名古屋大学工学部，名古屋大学理学部

協　賛　公益財団法人中部科学技術センター，繊維学会東海支部，日本防錆技術協会中部支部

会　期　令和 8 年 10 月 31 日（土），11 月 1 日（日）

会　場　名古屋大学（〒464-8602 愛知県名古屋市千種区不老町）

第 57 回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会 実行委員会

実行委員長

荘司 長三（名大院理）

庶務

幹事: 愛場 雄一郎（名大院理）

ホームページ・要旨-プログラム集統括: 荘司 長三（名大院理）・愛場 雄一郎（名大院理）

プログラム: 八木 亜樹子（名大院理）

寄付・広告: 須田 理行（名大院理）

実行委員

阿部 洋・斎藤 進・荘司 長三・須田 理行・唯 美津木・田中 健太郎・菱川 明栄・八木 亜樹子・柳井 毅・山口 茂弘・愛場 雄一郎・阿部 奈保子・伊藤 英人・大城 宗一郎・木村 康明・谷 洋介・邨次 智・成田 秀樹・南保 正和・林 裕樹・藤本 和宏・伏谷 瑞穂・松下 未知雄・珠玖 良昭・鄭 知恩・松田 晃孝・稲井 直人・井本 大貴・金 淑瑛・木村 誠悟・坂井 美佳・SHEET Nirupama・下山 大輔・鳥井 健司・納戸 直木・橋谷 文貴・福 健太郎・森 彰吾・米田 丈（名大院理）

浅沼 浩之・井改 知幸・大井 貴史・上垣外 正己・清中 茂樹・忍久保 洋・松田 亮太郎・村上 裕（名大院工）

横島 聡（名大院創薬）

大会事務局

伊藤 千春（中部科学技術センター）

協賛企業一覧

後援企業・法人一覧

- アイカ工業株式会社
- 竹本油脂株式会社
- 中部電力株式会社
- 大阪有機化学工業株式会社
- 株式会社 タイルメント
- 長良サイエンス株式会社
- リンナイ株式会社
- 株式会社　岐阜セラツク製造所
- 黒金化成株式会社
- 日鉄ケミカル＆マテリアル株式会社
- 共栄社化学株式会社
- JSR 株式会社
- ケミプロ化成株式会社
- 株式会社メニコン
- 日本化薬株式会社
- 学術変革領域「化学構造リプログラミング」
- 東京化成工業株式会社
- 東海カーボン株式会社
- 株式会社東京インスツルメンツ
- リファインホールディングス株式会社
- ナカライテスク株式会社
- 学術変革領域 A「π 分子複雑性」
- ケミプロ化成株式会社
- アプライド株式会社
- ブルカージャパン株式会社
- 株式会社カーク
- 東北緑化環境保全株式会社
- 株式会社旭製作所
- 文部科学省 科学研究費助成事業
  学術変革領域研究（A）「重水素学 2.0」
- 理科研株式会社

広告掲載企業・法人一覧

- 公益社団法人日本化学会
- 竹本油脂株式会社
- 朝日インテック株式会社
- 大阪有機化学工業株式会社
- 株式会社 タイルメント
- 東亞合成株式会社
- 長良サイエンス株式会社
- 株式会社槌屋
- 日本フリーザー株式会社
- 学術変革領域研究（A）
  炭素資源変換を革新するグリーン触媒科学
- 株式会社ＥＮＥＯＳマテリアル
- 日鉄ケミカル＆マテリアル株式会社
- キッセイ薬品工業株式会社
- 東レ株式会社

第 57 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会

総合講演

「核酸化学が切り拓く mRNA 医薬の最前線」



阿部 洋 先生

名古屋大学 教授

「化学者が扱うタンパク質改変の一例：人工金属酵素をめざして」



林 高史　先生

日本化学会副会長
大阪大学 教授

一般研究発表

◎一般研究発表の講演分野

A-1） 有機化学（有機合成化学，理論化学，薬学，農芸化学を含む）
A-2） 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）
A-3） 電気化学
A-4） 分析化学（環境化学を含む）
A-5） 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）
A-6） 環境とエネルギー（水素，CCUS，バイオマス利用技術，原子力，防錆を含む）
A-7） 生体関連化学
A-8） 色材
A-9） 油化学
A-10） 化学工学
A-11）その他

◎一般研究発表の発表形式

・発表内容は未発表のものに限ります。

・口頭発表：パワーポイント等による。講演時間は 15 分（発表 12 分，討論 3 分)。会場での対面式発表のみとします。

・ポスター発表:「A-1 有機化学」のみ。ポスター発表用ボードの大きさは、縦 180 x 横 120 cm です。

特別討論会

◎特別討論会の講演分野

B-1）グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

B-2）環境調和型社会の実現に向けた電気化学（電気化学会）

B-3）未踏に挑む分析化学（分析化学会）

B-4) Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト　（高分子化学）

B-5）接着・粘着、ゴム・エラストマー研究の最前線（接着学会・ゴム協会）

B-6）コロイド・ナノ材料の新規合成と機能創出（油化学会）

B-7）水系ゲル化剤・増粘剤の化学と機能　（色材協会）

B-8）電極の表面構造・機能化（表面技術協会）

◎特別討論会の発表形式

・講演は、既発表の成果を含みつつ上記の主題に沿った討論ができる内容とします。

・特別討論会の講演時間は、15 分 (発表 12 分，討論 3 分)，20 分 (発表 15 分，討論 5 分)，30 分（発表 25 分，討論 5 分)，45 分（発表 40 分，討論 5 分）のいずれかを予定しています。

・その他、一般発表形式に準じます。

B-1）グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

支部長 八谷 巖（三重大学），担当者 斉藤 進（名古屋大学）

主旨：有機化学は、自然現象や生命現象を分子レベルで理解し、新たな機能をもつ分子を創出する科学として、人類の発展に寄与してきました。現代社会の様々な課題解決に向け、有機化学の果たす役割はますます重要性を増しています。非熱エネルギーを用いる有機合成やラジカル反応の新潮流などが最近の顕著な動向です。本特別討論会「グリーン科学に向けた最先端有機化学」では、学術変革的な合成法の開発や、学際的な連携、新技術との融合などによって飛躍的に進展している有機化学の最新動向を紹介、議論します。有機化学の最先端で活躍する研究者を招聘し、最新の研究成果を共有します。活発な議論と交流を通じて、新たなアイディアの創出と研究ネットワークの深化を図り、有機化学のさらなる発展と持続可能社会への貢献を目指します。

招待講演

（1）金井 求（東京大学）
「触媒による炭素資源分子の高付加価値化」

（2）寺田 眞浩（東北大学）
「基質認識型・超強塩基性触媒の設計開発」

依頼講演

（1）戸田 泰徳（信州大学）
「可視光照射下におけるホスホニウムイリドの触媒能開拓」

（2）田中 秀則（岐阜大学）
「糖質関連物質の無保護合成」

（3）林 裕樹（名古屋大学）
「炭素資源の光触媒的活性化によるラジカル反応」

（4）瀬川 泰知（分子科学研究所）
「ひずみ制御による結晶性 3 次元有機構造体の合成」

※一般講演の有無：有（有機合成化学協会会員に限る）、講演時間 20 分（発表 15 分、討論 5 分）

※一般研究発表はポスターのみ（有機合成化学協会会員かどうかは問わない）

学生または満 40 才未満の希望者は、有機合成化学協会東海支部による VIP 賞の表彰対象者となります。なお、口頭発表者は有機合成化学協会の会員である必要があります。

優秀賞（一般研究発表のポスター発表から選出）

B-2）環境調和型社会の実現に向けた電気化学（電気化学会）

支部長 鬼頭 賢信（NGK 株式会社），担当者 中村 崇司（名古屋大学）

主旨：持続可能な発展を可能とする環境調和型社会の実現は、現代社会に課せられた大きな使命である。本特別討論会では、環境調和型社会の実現に重要な役割を担うと考えられる電気化学を基盤とする学理および応用技術を対象とする。二次電池、太陽電池、燃料電池によるエネルギー創出・貯蔵・変換技術に加え、人工光合成として注目されるソーラー水分解や二酸化炭素還元を実現する光触媒など、幅広い研究トピックを対象として、産・学の最前線で活躍する講師による招待講演および依頼講演を通じて、今後の課題や展望について議論を深める場とする。

キーワード：二次電池、太陽電池、燃料電池、人工光合成、触媒、高度計測、イオニクス

招待講演

(1) 近藤 広規（豊田中央研究所）

「電気化学シミュレーションを用いた LFP 正極の特異分極挙動の理解」

(2) 小林 玄器（理化学研究所）

「ヒドリドイオニクス: 水素の両極電荷を制御する電気化学応用の創出に向けて」

依頼講演

(1) 影島 洋介（信州大学）

「半導体／電解液界面における光電気化学反応の熱力学的指標と局所環境応答」

(2) 杉本 敏樹（分子科学研究所）

「実機能界面における物質分子科学を拓くオペランド分光の新展開」

(3) 山本 瑛祐（名古屋大学）

「非層状系二次元ナノシートのボトムアップ合成と水解離触媒への展開」

※一般講演の有無：なし

一般研究発表・電気化学の優れた研究発表を対象に若手研究者特別賞

B-3）未踏に挑む分析化学（分析化学会）

支部長 高田 主岳（名古屋工業大学），担当者 松宮 弘明（名古屋大学）

主旨：分析化学は、我々を取り巻く物質・生命・環境などの自然科学的理解にあたり、学術から産業に至る様々な分野で技術的基盤となり、人類の知見の拡張に大きく貢献してきました。さらに、単に支援的な観点から分析技術を提供するのみならず、新しい方法論を開拓する学問でもあります。複雑化する現代の諸課題に対峙し、未知の領域を切り拓く上で、分析化学が果たすべき役割は今後も益々大きくなっていくと期待されます。本特別討論会では、最前線で研究に携わられている先生方を講師としてお招きし、ご講演と議論を通して、新たな研究の芽を育み、さらなる発展と挑戦につながる場となることを目指しています。

招待講演

（1）高田 主岳（名古屋工業大学）

「ゲルを用いた機能性デバイス」

（2）轟木 堅一郎（静岡県立大学）

「DNA アプタマーを用いたバイオ医薬品の分析技術の開発」

依頼講演

（1）佐澤 和人（富山大学）

「熱分解 GC/MS を用いた天然有機物の分子特性解析とその展開」

（2）髙橋 史樹（信州大学）

「ワイヤレス給電技術を用いた安全で簡便な電気化学発光計測システム」

（3）眞塩 麻彩実（金沢大学）

「環境水中に含まれる白金族元素分析法の開発」

（4）村上 博哉（愛知工業大学）

「極性化合物の定量分析を支援する固相抽出剤の開発」

※一般講演の有無：なし

※一般研究発表・分析化学の学生からの研究発表を対象に学生優秀発表賞

B-4) Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト （高分子化学）

支部長 小林 定之（東レ（株)），担当者 田中 健太郎・井改 知幸（名古屋大学）

主旨：見えなかった構造を「見る」、試行錯誤に頼っていた分子を「創る」。AI／機械学習は、高分子化学の方法論そのものを変えつつある。従来、経験や直感に大きく依存してきた分子設計や材料探索のプロセスは、データに基づく予測と最適化へと急速に移行しつつあり、その影響は基礎研究から応用開発に至るまで広がっている。さらに、シミュレーションや実験データの統合解析により、これまで捉えることが難しかった構造・物性相関の理解も進みつつある。本特別討論会では、分子設計、特性予測、構造解析における最前線を紹介し、異分野融合の視点も踏まえながら、データ駆動による高分子研究の新しい可能性と今後の展望を探る。

招待講演

（1）内藤 昌信（物質・材料研究機構）

「AI for Science で変わる高分子材料：循環型社会への新しい設計戦略」

（2）長田 裕也（物質・材料研究機構）

「自動実験から自律実験へ：情報科学による合成化学研究の加速」

依頼講演

（1）岡田 一幸（(株）東レリサーチセンター）

「オートエンコーダーを用いた SAXS 解析による PET フィルムの熱収縮機構解明」

（2）安井 隆雄（名古屋大学）

「高分子で細胞外小胞を「見る」―セルロースナノファイバーとポリケトンからデータ駆動型解析へ―」

※一般講演の有無：なし

※一般研究発表・高分子化学の学生からの研究発表を対象に東海高分子優秀学生発表賞

B-5）接着・粘着、ゴム・エラストマー研究の最前線（接着学会・ゴム協会）

日本接着学会中部支部 支部長 佐藤 暢也（愛知工業大学),

日本ゴム協会東海支部 支部長 小林 憲治（豊田合成（株)),

担当者 原口 直樹（豊橋技術科学大学), 渡邉 大展（名古屋大学）

主旨：接着・粘着、ゴム・エラストマーに関する技術は、自動車や航空機・船舶から、医療・ヘルスケアなど多岐にわたる産業分野において、製品の高機能化や軽量化を支える重要な基盤技術である。近年では、スマート材料、環境負荷低減、リサイクル性、長寿命化、異種材料接合などの観点から、これらの材料設計および技術開発への期待が一層高まっており、活発な研究開発が行われている。このような背景から、本討論会では、接着・粘着、ゴム・エラストマーに関連する材料設計や基礎物性、界面・構造制御およびその評価について、最前線で研究開発に携わる講師をお招きし、討論する。

キーワード：接着、粘着、ゴム、エラストマー

招待講演

（1）日本接着学会：江島 広貴（東京大学）

「ポリフェノールの付着性を活用した界面被覆手法および高強度水中接着剤の開発」

（2）日本ゴム協会：栗本 英一（豊田合成株式会社）

「ゴム資源循環の取組み～脱硫再生技術の高品位化と産官学業界連携～」

依頼講演

（1）日本接着学会：江口 裕（名古屋工業大学）

「層状配位高分子の構造設計による固体界面での摩擦・潤滑制御」

（2）日本ゴム協会：三輪 洋平（岐阜大学）

「二酸化炭素によって機能をコントロール可能なスマートエラストマー」

（3）日本ゴム協会：信川 省吾（名古屋工業大学）

「ブレンド・配向による高分子フィルムの強靭化」

※一般講演の有無：なし

B-6）コロイド・ナノ材料の新規合成と機能創出（油化学会）

支部長 纐纈 守（岐阜大学），担当者 鳥本 司・高野 敦志（名古屋大学）

主旨：コロイド・ナノ材料は、金属、無機材料、有機材料など多様な物質群から構成され、ナノゲル、ナノ粒子、量子ドット、ナノシートなどの形態で幅広く研究されています。これらの材料は、サイズ、組成、構造、表面・界面を精密に制御することで、特異な光・電子的および化学・生物的機能を発現し、エネルギー、環境、エレクトロニクス、バイオ・医療などの幅広い分野への応用が期待されています。本特別討論会では、第一線で活躍する 2 名の講師による招待講演を通じて、コロイド・ナノ材料の新規合成法、構造・界面制御、ならびに光・電子・触媒・バイオ関連機能の創出に関する最新の研究成果を紹介します。基礎研究から実用化を見据えた応用研究まで幅広く取り上げ、分野横断的な議論を通じて次世代ナノ材料研究の展望を探ります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

キーワード：ゲル、光・電子機能、ナノ粒子

招待講演

（１）竹岡敬和（名古屋大学）

「コロイダルビルディングブロックからなる革新的ソフトマテリアルの開発」

（２）鈴木大介（岡山大学）

「高分子微粒子を鍵とした革新的資源循環」

※一般講演の有無の有無：なし

※なお、昨年と同様に、一般研究発表(「油化学」)において、学生による優秀発表にオレオ奨励賞を授与する。これは、油化学関連の研究者の育成と研究の活性化を目的とし、日本油化学東海支部内の学生発表の場を設け、優秀な発表に対して奨励賞を授与するとともに、日本油化学会への参加を促すものである。

B-7）水系ゲル化剤・増粘剤の化学と機能（色材協会）

支部長・担当者 河野 芳海（静岡大学）

主旨：近年、環境負荷低減や持続可能性の観点から、化粧品、塗料、インキ、医薬品、食品などの分野で水系化が急速に進展している。一方、水系システムにおける安定性や流動特性、機能発現の精密制御には、界面化学・高分子化学に基づく高度な設計が求められる。こうした中、水系ゲル化剤・増粘剤は、単なる粘度調整にとどまらず、刺激応答性ゲルやネットワーク構造制御など、機能性材料としての重要性を増している。

本討論会では、本分野で活躍されている研究者による招待講演に加え、水系材料に関する幅広いテーマで一般講演を募集する。講演と討論を通じて、本領域のさらなる発展を促進することを目的とする。

キーワード：ハイドロゲル、増粘剤、刺激応答、ネットワーク構造、水系材料

招待講演

（１）松田 靖弘（工学院大学）

「色素などの添加物を含む水溶液中での増粘多糖類の構造」

（２）手島 涼太（名古屋市立大学）

「天然多糖の構造を活かしたハイドロゲルの設計と生体機能性材料への展開」

※一般講演の有無：有、講演時間 20 分（発表 15 分、討論 5 分）

※事前に応募のあった発表（依頼・招待講演を除く）を対象に奨励賞

B-8）電極の表面構造・機能化（表面技術協会）

支部長 平井 信充（鈴鹿工業高等専門学校），担当者 齋藤 永宏（名古屋大学）

主旨：近年、カーボンゼロ社会実現のための取り組みの一つとして、新エネルギーへの移行が求められている。その上で、肝心なエネルギーデバイスについてもこれまで以上の性能が求められている。特に、二次電池や燃料電池などでは、高機能に加えて高耐久性・低価格が同時に求められているが、それらを同時に満たす最適解の材料探索は非常に難しい。特に、材料の高機能化については、材料の表面処理のプロセスと密接なかかわりがあり、最終的に表面の構造とその機能との関連性についての基礎的な解明から、その電極材料を用いたデバイス開発に至るまでの全容が把握できることが求められている。

本討論会では、主にエネルギーデバイスを中心とした電極やその構成材料について、特に表面処理プロセスによる高機能化とその際の表面構造・状態に関する発表・討論を通じて材料の表面処理に関する、さらなる発展と将来の幅広い活用・応用をめざす。

招待講演

（１）是津 信行（信州大学）

「電極表面を「守る」から「操る」へ：複合アニオン化と分子ゲートによる蓄電池界面設計」

（２）石崎 貴裕（芝浦工業大学）

「次世代空気電池に向けた ORR/OER 二機能性触媒材料の創製と電極材料応用」

※一般講演の有無：有（変更の可能性あり）

ポスター展示参加企業　会場：豊田講堂ロビー

- 竹本油脂株式会社

- 日鉄ケミカル&マテリアル株式会社

- 大阪有機化学工業株式会社

- ケミプロ化成株式会社

- 株式会社タイルメント

- 公益社団法人 日本化学会

- 長良サイエンス株式会社

プログラム
１日目

プログラム
１日目

総合講演

核酸化学が切り拓く mRNA 医薬の最前線

（名大院理）阿部　洋

COVID-19 ワクチンの成功により、メッセンジャー RNA（mRNA）は新たな医薬モダリティとしての地位を確立した。さらなる展開には、5′キャップ・塩基・リボース・リン酸骨格の化学構造を自在に設計する技術、翻訳効率と生体内安定性を制御する分子設計、およびこれらを支える高純度な合成・精製技術が不可欠である。本講演では、当研究室が展開してきた「化学を基盤とした mRNA 創薬」の一連の研究を概説する（図 1）。

第一に、mRNA の完全化学合成である。転写では導入が困難な非天然修飾を任意の位置に組み込むうえで、化学合成は有力な選択肢となる。我々は効率的な化学的キャッピング反応を開発し、機能性を有する短鎖 mRNA の完全化学合成を達成した[8]。固相合成を基盤とする本手法は鋳型 DNA の調製を要さず、最短 4 日での mRNA 製造を可能とする。さらに部位特異的修飾との組合せにより、オープンリーディングフレーム（ORF）内の特定位置にリボース修飾を導入し、安定性と翻訳活性を同時に向上させうることを見いだした[3]。

第二に、キャップ構造の精密化と精製技術である。IVT 産物にはキャップ未修飾体が一定割合混入し、翻訳効率の低下やバッチ間差の一因となる。我々は光開裂性の疎水性タグを備えたキャップアナログを設計し、逆相精製により 99%以上のキャップ化率を有する mRNA を単離する PureCap 法を確立した[7]。単リン酸化 RNA を選択的に精製する疎水性タグ法へ展開し、化学合成キャップ mRNA および酵素合成環状 mRNA の高純度調製も可能とした[5]。本技術は CRISPR-Cas3 ゲノム編集用 mRNA の調製にも応用され[2]、CRAFTON Biotechnology 社への技術移転を経て GMP 製造と 3 件の臨床試験が進行している。

第三に、翻訳効率の化学的制御である。リン酸骨格へのホスホロチオエート修飾が翻訳開始を加速し、タンパク質合成量を増大させることを示した[9]。また、キャップ構造とポリ A 鎖の位置および長さが翻訳効率に与える影響を系統的に解析し、効率的な mRNA の分子設計に向けた指針を得た[4]。

第四に、環状 mRNA と新規翻訳機構である。分岐構造を介してキャップを共有結合させた環状 mRNA により、効率的なタンパク質産生を可能とする internal cap-initiated translation（ICIT）を見いだした[1]。また、キャップ含有オリゴヌクレオチドとのハイブリダイゼーションでキャップをトランスに供与する設計では、疾患関連 mRNA や lncRNA との結合を引き金に翻訳を ON へ切り替えられ、細胞種・疾患選択的な発現が可能となる。核酸化学は siRNA へも展開し、2′-ホルムアミド修飾によりシード領域に起因するオフターゲット効果を抑制できることを示した[6]。

以上のように、mRNA を化学の視点から精密に設計・合成する一連の技術を確立し、その一部は技術移転を経て臨床開発段階に到達している。本講演では、基礎化学から社会実装までを貫く次世代 mRNA 創薬の展望を述べたい。

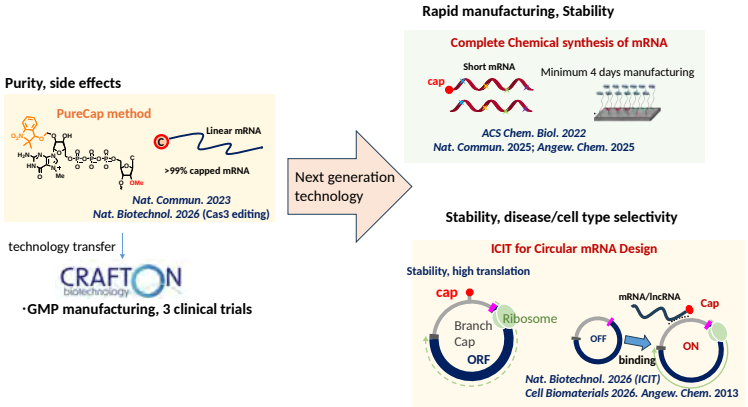


図 1．化学を基盤とした mRNA の分子設計と精製・翻訳制御の概要

参考文献

1) K. Fukuchi, Y. Nakashima, N. Abe, et al., H. Abe, Nat. Biotechnol. 2026, 44, 120.
2) S. Ishida, Y. Sato, K. Chosa, et al., H. Abe, T. Mashimo, Nat. Biotechnol. 2026, DOI: 10.1038/s41587-025-02949-6.
3) H. Iwai, Y. Kimura, M. Honma, et al., H. Abe, Nat. Commun. 2025, 16, 9995.
4) M. Tada, N. Abe, M. Inagaki, et al., H. Abe, Angew. Chem. Int. Ed. 2025, 64, e202514124.
5) M. Ototake, M. Inagaki, S. Kimura, et al., H. Abe, Nucleic Acids Res. 2024, 52, 12141.
6) K. Nomura, S. An, Y. Kobayashi, et al., H. Abe, Nucleic Acids Res. 2024, 52, 10754.
7) M. Inagaki, N. Abe, Z. Li, et al., H. Abe, Nat. Commun. 2023, 14, 2657.
8) N. Abe, A. Imaeda, M. Inagaki, et al., H. Abe, ACS Chem. Biol. 2022, 17, 1308.
9) D. Kawaguchi, A. Kodama, N. Abe, et al., H. Abe, Angew. Chem. Int. Ed. 2020, 59, 17403.

あべ　ひろし

総合講演

化学者が扱うタンパク質改変の一例：人工金属酵素をめざして

（阪大院工）林　高史

生体内には多くの金属酵素（金属錯体が補因子（活性中心）となる生体触媒）が存在する。これらの金属酵素は、難易度の高い酸素添加反応、加水分解、電子移動等に関与し、生合成や代謝分解を支援している。しかし本来の基質や反応の種類は、かなり限定的であり、我々が金属酵素を触媒として物質変換反応に用いる際には、一般の酵素と同様に様々な問題点や限界が存在する。我々のグループは、この金属酵素の欠点を克服し、『天然には見られない多様性のある生体金属触媒（人工金属酵素）を創製』する目的で、化学者の立場から新しい金属酵素創製への挑戦を行っている。実際には、取り扱いが容易なヘムタンパク質に着目し、天然の補因子であるヘム（ポルフィリン鉄錯体）を除去したアポタンパク質を反応場に用い、そこに人工的に合成した金属補因子を挿入し、人工金属酵素としての評価を実施している。

ミオグロビン、ヘモグロビン、チトクロム P450 をはじめ、多くのヘムタンパク質はヘム *b* (protoheme IX)と呼ばれる補因子がタンパク質に非共有結合で結合しているため、酸性条件下では、このヘムを解離させることができる。次に得られたアポタンパク質の溶液に、補因子を添加することで再構成タンパク質が調製可能であることが知られている。我々はこの技術に着目し、アポタンパク質に人工補因子を挿入することにより、活性・選択性の高い、あるいは天然には見られない反応性を示す人工金属酵素の創製を検討している。

具体的には、ポルフィリンの構造異性体であるポルフィセンの金属錯体、ポルフィリノイドとして知られているコリンやコロールの金属錯体、さらにはポルフィリン環の電子状態を制御するために側鎖に CF_3 基を導入したポルフィリン金属錯体などをそれぞれ合成し、アポミオグロビンに挿入して、その構造、物性、触媒活性を評価した（図１）。特にポルフィリンマンガン錯体ではアルカンの水酸化、鉄錯体ではアルドキシムの脱水を伴うニトリル合成、コリンコバルト錯体やニッケル錯体ではコバラミンや F430 のモデルとして、また CF_3 基を環に修飾したポルフィリン鉄錯体ではオレフィンのシクロプロパン化などが、ミオグロビンマトリクスの中で、顕著に進行することが認められた[1-4]。ミオグロビンは酸素貯蔵タンパク質であり、本来は酵素活性をほとんど示さないが、図１のような人工補因子を化学の立場から設計・合成して、天然のヘムと置換することにより、有用な人工金属酵素としてはたらくことが明らかとなった。

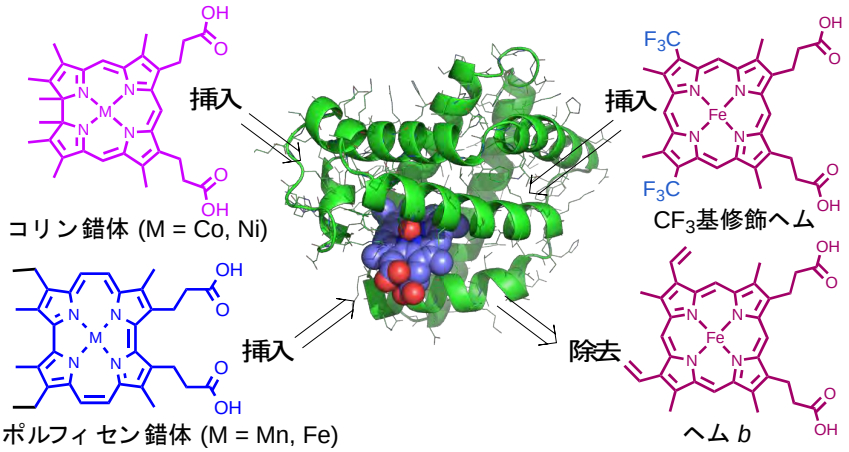


図１．人工金属酵素をめざしたミオグロビンの再構成

主な総説：
[1] K. Oohora, A. Onoda, T. Hayashi, *Acc. Chem. Res.* **2019**, *52*, 945–954.
[2] K. Oohora, T. Hayashi, *Dalton Trans*. **2021**, *50*, 1940–1949.
[3] Y. Miyazaki, K. Oohora, T. Hayashi, *Chem. Soc. Rev*. **2022**, 51, 1629–1639.
[4] T. Hayashi, *Bull. Chem. Soc. Jpn*. **2023,** *96,* 1331–1338.

はやし　たかし

2026年10月31日(土)

受賞講演 | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-9【依頼】日本化学会東海支部奨励賞受賞講演

15:15 ~ 15:40 | S会場（豊田講堂）

受賞講演

座長：唯 美津木（名古屋大学）

15:15 ~ 15:40

[1S-01] 小分子変換分子触媒の創製とマルチオペランド分光に基づく反応機構解析

*坂本 直柔[1] (1. 株式会社豊田中央研究所)

総合講演 | S. 総合講演【招待】: S-1【招待】総合講演

15:40 ~ 16:40 | S会場（豊田講堂）

総合講演

座長：荘司 長三（名古屋大学）

15:40 ~ 16:40

[1S-02] 核酸化学が切り拓くmRNA医薬の最前線

*阿部 洋[1] (1. 名古屋大学大学院理学研究科)

総合講演 | S. 総合講演【招待】: S-1【招待】総合講演

16:45 ~ 17:45 | S会場（豊田講堂）

総合講演

座長：宮本 啓一（三重大学）

16:45 ~ 17:45

[1S-03] 化学者が扱うタンパク質改変の一例：人工金属酵素をめざして

*林 高史[1] (1. 大阪大学大学院工学研究科)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-2【一般募集・依頼・招待】環境調和型社会の実現に向けた電気化学（電気化学会）

10:00 ~ 11:30 | A会場（IB電子情報館 IB011講義室）

【特別討論会】環境調和型社会の実現に向けた電気化学

座長：中村 崇司（名古屋大学）

10:00 ~ 10:30

[1A-01] 非層状系二次元ナノシートのボトムアップ合成と水解離触媒への展開

*山本 瑛祐[1]、長田 実[1] (1. 名大未来研)

10:30 ~ 11:00

[1A-02] 実機能界面における物質分子科学を拓くオペランド分光の新展開

*杉本 敏樹[1,2] (1. 分子科学研究所、2. 総合研究大学院大学)

11:00 ~ 11:30

[1A-03] 半導体／電解液界面における光電気化学反応の熱力学的指標と局所環境応答

*影島 洋介[1] (1. 信州大工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-2【一般募集・依頼・招待】環境調和型社会の実現に向けた電気化学（電気化学会）

13:00 ~ 14:20 | A会場（IB電子情報館 IB011講義室）

【特別討論会】環境調和型社会の実現に向けた電気化学

座長：中村 崇司（名古屋大学）

13:00 ~ 13:40

[1A-04] 電気化学シミュレーションを用いたLFP正極の特異分極挙動の理解

*近藤 広規[1] (1. 株式会社豊田中央研究所)

13:40 ~ 14:20

[1A-05] ヒドリドイオニクス: 水素の両極電荷を制御する電気化学応用の創出に向けて

*小林 玄器[1,2,3] (1. 理化学研究所・開拓研究所、2. 東京大学・物性研究所、3. 早稲田大学・電気情報生命工学科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-9【一般募集】油化学

9:00 ~ 12:10 | B会場（IB電子情報館 IB012講義室）

【一般募集】油化学

座長：髙野 敦志（名古屋大学未来社会創造機構）、鳥本 司（名古屋大学大学院工学研究科）、山本 靖（名古屋工業大学大学院工学研究科）、纐纈 守（岐阜大学工学部）

9:00 ~ 9:10

[1B-01] Ag(Sb,Bi)S_2量子ドットの液相合成と組成により変化する光化学特性

*戸田 明希[1]、榊原 拓実[1]、RISMANINGSIH Nurmanita[1]、岡田 拓之[1]、秋吉 一孝[1]、武藤 拓馬[2]、鳥本 司[1] (1. 名大院工、2. イムラ・ジャパン（株))

9:10 ~ 9:20

[1B-02] 生体適合性の高いリン脂質界面活性剤アルキルホスホコリンおよびアルキルリン酸を用いたオイルゲルの物性に関する研究

*村井 美咲[1]、多賀 圭次郎[1]、山本 靖[1]、小幡 亜希子[1]、岩田 修一[1]、片山 耕大[1] (1. 名工大院工)

9:20 ~ 9:30

[1B-03] 両性界面活性剤を用いた植物油のゲル化挙動およびそのメカニズム

*原田 涼花[1]、Sesko Faustine[2]、多賀 圭次郎[1]、山本 靖[1]、小幡 亜希子[1]、片山 耕大[1]、岩田 修一[1] (1. 名工大院工、2. Centrale Lille Institut)

9:30 ~ 9:40

[1B-04] 生分解性界面活性剤を用いた植物油のオイルゲルに対する、両性界面活性剤の添加効果

*尾上 さくら[1]、多賀 圭次郎[1]、山本 靖[1]、小畑 亜希子[1]、岩田 修一[1]、片山 耕大[1] (1. 名工大院工)

9:50 ~ 10:00

[1B-05] ソルビタン系およびベタイン系界面活性剤を用いたオイルゲルの物性評価

*杉浦 雅崇[1]、高比良 安珠[1]、多賀 圭次郎[1]、小幡 亜希子[1]、岩田 修一[1]、片山 耕大[1] (1. 名工大院工)

10:00 ~ 10:10

[1B-06] ベタイン系界面活性剤水溶液中で形成されるひも状ミセルに対する有機塩の添加効果

*佐口 絵梨佳[1]、多賀 圭次郎[1]、山本 靖[1]、岩田 修一[1]、森 敦子[1] (1. 名工大院工)

10:10 ~ 10:20

[1B-07] Isolation and structural elucidation of secondary metabolites from the hexane fraction of *Gentiana kurroo* Royle

*Zil Arifah[1]、仁科 淳良[2]、纐纈 守[1,3] (1. 岐阜大連合創薬、2. 東海学園大健康栄養学部、3. 岐阜大工)

10:20 ~ 10:30

[1B-08] リグナンエステル誘導体の合成およびプローブ化と標的タンパク質の同定

*橋詰 月翔[1]、木元 裕紀[1]、二ノ宮 真之[2]、守川 耕平[3]、上田 浩[3,4]、纐纈 守[3,4] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大高等研究院、3. 岐阜大院連合創薬、4. 岐阜大工)

10:40 ~ 10:50

[1B-09] Visible-light driven multicomponent synthesis of (*E*)-*β*-arylseleno substituted vinyl sulfones leveraging the photocatalytic potential of graphitic carbon nitride (*g*-C_3N_4)

*Sahoo Ashish Kumar[1]、纐纈 守[1,2] (1. 岐阜大院連合創薬、2. 岐阜大工)

10:50 ~ 11:00

[1B-10] クロメン-1,3,4-オキサジアゾール化合物のワンステップ合成およびアセチルコリンエステラーゼ阻害活性評価

*吉村 実優[1]、纐纈 守[2,3]、Sahoo Ashish Kumar[3] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大連合創薬)

11:00 ~ 11:10

[1B-11] Multitargeted 2-styryl chromone derivatives as putative anti-Alzheimer agents

*Naveen Kumar[1]、纐纈 守[1,2] (1. 岐阜大院連合創薬、2. 岐阜大工)

11:10 ~ 11:20

©中部化学関係学協会支部連合協議会

[1B-12] Transition-metal-catalyzed weak chelating directing group-assisted C4-H functionalization of indole

*Basak Shubhajit[1]、纐纈 守[1,2] (1. 岐阜大院連合創薬、2. 岐阜大工)

11:30 ~ 11:40
[1B-13] マイクロpHセンサの開発と触媒表面の局所pH測定

*藤田 智仁[1]、後藤 智也、宇佐美 久尚[1] (1. 信大院総理工)

11:40 ~ 11:50
[1B-14] ハイドロタルサイトによるポリエチレンテレフタラートの表面修飾

*磯貝 祐希[1]、渡邊 光敬、宇佐美 久尚[1] (1. 信大院総理工)

11:50 ~ 12:00
[1B-15] ファインバブル有機化学：多相反応場における相間物質移動と局所反応促進

*坂本 慶真[1]、佐藤 浩平[1,2]、鳴海 哲夫[1,2]、間瀬 暢之[1,2] (1. 静岡大院総、2. 静岡大グリーン研)

12:00 ~ 12:10
[1B-16] 亜臨界水中におけるoxa-Diels-Alder反応

*渡部 智之[1]、平下 恒久[1] (1. 名工大院工学)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-6【依頼・招待】コロイド・ナノ材料の新規合成と機能創出（油化学会）

13:20 ~ 15:00 | B会場（IB電子情報館 IB012講義室）
【特別討論会】コロイド・ナノ材料の新規合成と機能創出

座長：髙野 敦志（名古屋大学未来社会創造機構）

13:20 ~ 14:10
[1B-17] コロイダルビルディングブロックからなる革新的ソフトマテリアルの開発

*竹岡 敬和[1] (1. 名古屋大学大学院工学研究科)

14:10 ~ 15:00
[1B-18] 高分子微粒子を鍵とした革新的資源循環技術

*鈴木 大介[1] (1. 岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-5【依頼・招待】接着・粘着、ゴム・エラストマー研究の最前線（接着学会・ゴム協会）

10:30 ~ 12:00 | C会場（IB電子情報館 IB013講義室）
【特別討論会】接着・粘着、ゴム・エラストマー研究の最前線

座長：守谷 せいら（中部大学）、林 英樹（愛知工業大学）、原口 直樹（豊橋科学技術大学）

10:30 ~ 11:00
[1C-01] ブレンド・配向による高分子フィルムの強靭化

*信川 省吾[1] (1. 名古屋工業大学　大学院工学研究科)

11:00 ~ 11:30
[1C-02] 層状配位高分子の構造設計による固体界面での摩擦・潤滑制御

*江口 裕[1] (1. 名工大院工)

11:30 ~ 12:00
[1C-03] 二酸化炭素によって機能をコントロール可能なスマートエラストマー

*三輪 洋平[1] (1. 岐阜大学)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-5【依頼・招待】接着・粘着、ゴム・エラストマー研究の最前線（接着学会・ゴム協会）

13:00 ~ 15:00 | C会場（IB電子情報館 IB013講義室）

【特別討論会】接着・粘着、ゴム・エラストマー研究の最前線

座長：小林 憲治（豊田合成）、渡邉 大展

13:00 ~ 14:00

[1C-04] ゴム資源循環の取組み～脱硫再生技術の高品位化と産官学業界連携～

*栗本 英一[1] (1. 一般社団法人日本ゴム協会)

14:00 ~ 15:00

[1C-05] ポリフェノールの付着性を活用した界面被覆手法および高強度水中接着剤の開発

*江島 広貴[1,2] (1. 東大先端研、2. 東大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

9:00 ~ 12:00 | D会場（IB電子情報館 IB014講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：吉田 真也、柴田 綾

9:00 ~ 9:15

[1D-01] グルコースーピレン分子のイオタマーを介した段階的自己組織化

*田代 啓悟[1]、廣瀬 光了[2]、田島 直也[2]、下田 周平[3]、河野 芳海[1]、冨田 靖正[1]、戸谷 希一郎[2] (1. 静岡大院総合科学技術、2. 成蹊大院理工、3. 北大触媒科学)

9:15 ~ 9:30

[1D-02] ポリ[5]ヘリセンナノリボンの合成とヘリシティ制御

*小山 渉吾[1]、河合 勇真[1]、沖 光脩[2]、吉田 真也[1]、八島 栄次[3]、井改 知幸[1] (1. 名大院工、2. 成蹊大学、3. 国立清華大学化学工学科)

9:30 ~ 9:45

[1D-03] ラダー骨格のみから構成されるオルガノゲルの合成と機能開拓

*小森 太壱[1]、吉田 真也[1]、井改 知幸[1] (1. 名大院工)

9:45 ~ 10:00

[1D-04] ペプチド超分子ケージの形成における金属イオン種の影響

*太田 有紀[1]、松原 翔吾[1] (1. 名工大院工)

10:00 ~ 10:15

[1D-05] リングonリング構造の構築を目指したクロロフィルダイアドの段階的自己集積

*林 美穂[1]、廣瀬 優輔[1]、民秋 均[2]、松原 翔吾[1] (1. 名工大院工、2. 立命館大院生命科学)

10:15 ~ 10:30

[1D-06] “く”の字型ペプチド配位子を用いたM_2L_3型分子ケージの構築とその内包能評価

*吉田 悠我[1]、松原 翔吾[1]、稲井 嘉人[1] (1. 名工大院工)

10:30 ~ 10:45

[1D-07] 親水性部位を導入したロフィン誘導体による超分子ゲル形成

*田村 駿[1]、鈴木 準平[1]、平松 慎司[1]、籔内 一博[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

11:00 ~ 11:15

[1D-08] 糖修飾トリアジンからなるグリコマテリアルの創製

*佐溝 穂香[1]、奥田 宗杜[1]、中川 富美子[1]、杉浦 進太郎[2]、東 小百合[3,2,4]、柴田 綾[5,1]、岡 夏央[5,1,6,4]、池田 将[5,1,2,6,4] (1. 岐阜大院自然科学、2. 岐阜大院連合創薬、3. 岐阜大高等研究院、4. 岐阜大COMIT、5. 岐阜大工、6. 岐阜大iGCORE)

11:15 ~ 11:30

[1D-09] ポリスチリルオクタンホスホン酸の合成と電解質膜の調製

*高島 樹[1]、梶田 貴都[1]、中山 孟紀[1]、西本 実緒[1]、田中 春佳[1]、野呂 篤史[1,2] (1. 名大院工、2. 名大未来社会)

11:30 ~ 11:45

[1D-10] Cu(I)によるポリチオエーテルのネットワーク形成における末端チオールの影響

*宮本 隼大[1]、江口 裕[1]、永田 謙二[1] (1. 名工大院工)

11:45 ~ 12:00

[1D-11] 自己ドープ型C4リンカー導入ホスホン化PEDOTの合成と評価

*楠名 凌征[1] (1. 名古屋市立大学　理学研究科　理学情報専攻)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-6【一般募集】環境とエネルギー（水素，CCUS，バイオマス利用技術，原子力，防錆を含む）

12:45 ~ 15:00 | D会場（IB電子情報館 IB014講義室）

【一般募集】 環境とエネルギー（水素，CCUS，バイオマス利用技術，原子力，防錆を含む）

座長：近江 靖則（岐阜大学）、福 健太郎（名古屋大学）

12:45 ~ 13:00

[1D-12] 固体高分子形燃料電池カソード触媒の安息香酸被毒時の高エネルギー分解能XAFS解析

*髙木 宙樹[1,2]、松井 公佑[2,3]、福 健太郎[1,2]、宇留賀 朋哉[4]、唯 美津木[1,2,5] (1. 名大院理、2. 理研 SPring-8、3. 関西学院大理、4. JASRI/SPring-8、5. 名大物国セ)

13:00 ~ 13:15

[1D-13] 通電加熱式のCo系構造体触媒によるバイオエタノール改質特性の評価

*美濃 一秀[1]、岩橋 宙来[1]、赤間 弘[2]、渡部 綾[1] (1. 静岡大院工、2. 静岡大工)

13:15 ~ 13:30

[1D-14] 動的な陰影に適応した太陽電池の出力制御方式の提案

*渡邉 天翔[1]、XIAO YAN[1]、渡辺 嵩広[1]、井口 龍一[1]、滝川 浩史[1]、東城 友都[1] (1. 豊橋技科大)

13:30 ~ 13:45

[1D-15] 金属粉末含有フィラメントを用いた3D造形電極作製と微生物燃料電池としての出力特性評価

*岩村 直温[1]、内藤 洸成[1]、橋本 康生[1]、稲田 亮史[1]、東城 友都[1] (1. 豊橋技科大院工)

14:00 ~ 14:15

[1D-16] 燃料電池用の高耐CO性アノード触媒

*陳 俏[1]、Huda Miftakhul[1]、沼子 千弥[2]、川角 昌弥[1]、松尾 豊[1] (1. 名大、2. 千葉大)

14:15 ~ 14:30

[1D-17] CH_4熱分解およびCO_2プラズマ分解由来炭素の有効利用に向けた化学処理による金属触媒の分離

*石川 純礼[1]、宮本 学[2]、近江 靖則[3]、朝原 誠[2]、上宮 成之[2] (1. 岐阜大院自、2. 岐阜大工、3. 岐阜大高等研)

14:30 ~ 14:45

[1D-18] メンブレンリアクターを用いたエタノールからの低級オレフィン合成

*佐藤 慧弥[1]、近江 靖則[2]、宮本 学[3]、上宮 成之[3] (1. 岐阜大院自、2. 岐阜大高等研、3. 岐阜大工)

14:45 ~ 15:00

[1D-19] $CeZrO_2$担持Fe-Ni触媒の調製法が触媒物性およびアンモニア分解活性に与える影響

*立川 瑞姫[1]、Permatasari Putri[1]、宮本 学[1]、近江 靖則[1]、上宮 成之[1] (1. 岐阜大学大学院自然科学技術研究科物質ものづくり工学専攻)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

9:00 ~ 12:00 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：野呂 篤史、石田 崇人、松田 靖弘

9:00 ~ 9:15

[1E-01] 高体積分率領域における単層状リキッドマーブル集団の降伏挙動

*徳野 弥葵[1]、石田 崇人[1,2]、畝山 多加志[1]、増渕 雄一[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

9:15 ~ 9:30

[1E-02] CTAB/NaSal ひも状ミセル水溶液の粘度成長関数におけるアンダーシュート後の振動挙動

*城田 卓哉[1]、増渕 雄一[1]、畝山 多加志[1]、石田 崇人[1,2] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

9:30 ~ 9:45

[1E-03] 球状シリカ粒子を分散したポリスチレンの線形粘弾性に対する粒子表面処理の影響

*長尾 晴[1]、畠中 俊哉[2]、伊藤 景子[2]、石田 崇人[1,3]、畝山 多加志[1]、増渕 雄一[1] (1. 名大院工、2. 名大NCC、3. 名大高等研究院)

9:45 ~ 10:00

[1E-04] ポリ乳酸の内部構造と溶媒交換時間

*室岡 広太郎[1]、川井 忠智[2]、松田 靖弘[2] (1. 工学院大院工、2. 工学院大先進工)

10:00 ~ 10:15

[1E-05] ナノダイヤモンド充てんポリアミド11ナノ複合材料の作製と評価

*吉田 慎人[1] (1. 中部大学　工学部　応用化学科)

10:15 ~ 10:30

[1E-06] 親水-疎水ランダム共重合体の水環境下での秩序構造の形成とその力学特性

*仲尾 祐衣香[1]、高須 昭則[1]、山本 勝宏[2] (1. 名工大院工、2. 信州大物質)

10:30 ~ 10:45

[1E-07] リサイクルカーボンファイバーを充てんしたポリアミド66の作製および特性評価

*長谷川 大[1]、守谷 (森棟)　せいら[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

11:00 ~ 11:15

[1E-08] CO_2硬化性エラストマーの力学物性に対するユニークな分子量依存性

*三輪 勇貴[1]、岡田 和真[2]、橋本 慧[3,4]、三輪 洋平[3] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大院工、3. 岐阜大工、4. JST　さきがけ)

11:15 ~ 11:30

[1E-09] 塩と高分子と結晶の三位一体型不揮発性ゲル電解質の開発

*澤田 宅見[1]、橋本 慧[2,3]、三輪 洋平[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. さきがけ)

11:30 ~ 11:45

[1E-10] シリカ粒子充填エラストマーの構造制御と伸長特性

*樋口 萌花[1]、林 育生[1]、徳留 悠樹[2]、大林 駆[2]、浦山 健治[2]、田村 孝太[3]、梁 暁斌[3]、中嶋 健[3]、星野 大樹[4]、竹岡 敬和[1] (1. 名大院工、2. 京大院工、3. 科学大物質、4. 東北大SRIS)

11:45 ~ 12:00

[1E-11] オペランドXAFS-CTイメージングによるゴム-金属界面における老化と接着剥離の可視化と解析

*藤井 康平[1,4]、松井 公佑[2,4]、福 健太郎[1,4]、宇留賀 朋哉[4,5]、唯 美津木[1,3,4] (1. 名大院理、2. 関西学院大理、3. 名大物国セ、4. 理研　SPring-8、5. JASRI　SPring-8)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

13:30 ~ 14:00 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：田中 健太郎、井改 知幸

13:30 ~ 13:45

[1E-12] 配向ポリスチレンフィルムにおける延性変形と分子鎖配向の関係

*磯部 陽奈[1]、信川 省吾[1]、猪股 克弘[1] (1. 名工大院工)

13:45 ~ 14:00

[1E-13] エチレンオキシド鎖を導入した酒石酸塩のゲル化特性と発光挙動

*梅田 勇哉[1]、長谷 隆翔[2]、籔内 一博[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-4【依頼・招待】Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト（高分子化学）

14:00 ~ 15:00 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【特別討論会】Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト

座長：田中 健太郎、井改 知幸

14:00 ~ 15:00

[1E-14] 自動実験から自律実験へ：情報科学による合成化学研究の加速

*長田 裕也[1] (1. 国立研究開発法人物質・材料研究機構（NIMS） 高分子・バイオ材料研究センター 高分子材料分野 自動自律高分子創成グループ)

特別討論会（一般募集） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

9:00 ~ 9:40 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：南保 正和

9:00 ~ 9:20

[1F-01] ポリアミドへのルテニウム錯体組込みを基盤とする新規水素化解重合法の開発

*滝浪 飛龍[1]、伊藤 正浩[2]、納戸 直木[3]、内山 峰人[2]、上垣外 正己[2]、髙野 敦志[2,4]、斎藤 進[1,3] (1. 名大院理、2. 名大院工、3. 名大IRCCS、4. 名大量子研)

9:20 ~ 9:40

[1F-02] Lithium-Mediated Birch Reductive Silylation of Polycyclic Aromatic Hydrocarbons

*三河 咲太[1]、遠山 祥史[1]、伊藤 英人[1] (1. 名大院理)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

9:40 ~ 10:55 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：布施 新一郎

9:40 ~ 10:10

[1F-03] 糖質関連物質の無保護合成

*田中 秀則[1] (1. 岐阜大学・糖鎖生命コア研究所)

10:25 ~ 10:55

[1F-04] 可視光照射下におけるホスホニウムイリドの触媒能開拓

*戸田 泰徳[1] (1. 信州大学工学部)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（一般募集） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

10:55 ~ 11:15 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：伊藤 英人

10:55 ~ 11:15

[1F-05] ジアミンホスフィン/銀触媒の開発に基づくキラルα,β-ジアミノ酸誘導体合成

*岡島 さゆり[1]、飯塚 夕夏[1]、中村 修一[1] (1. 名工大院工)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

11:15 ~ 12:00 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：斎藤 進

11:15 ~ 12:00

[1F-06] 触媒による炭素資源分子の高付加価値化

*金井 求[1] (1. 東京大学・大学院薬学系研究科)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-8【一般募集・依頼・招待】電極の表面構造・機能化（表面技術協会）

13:00 ~ 14:30 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】電極の表面構造・機能化

座長：澤田 康之（名古屋大学）

13:00 ~ 13:40

[1F-07] 次世代空気電池に向けたORR/OER二機能性触媒材料の創製と電極材料応用

*石崎 貴裕[1]、山本 弘樹[2]、荻原 健太郎[2] (1. 芝浦工大工、2. 芝浦工大院)

13:50 ~ 14:30

[1F-08] 電極表面を「守る」から「操る」へ：複合アニオン化と分子ゲートによる蓄電池界面設計

*是津 信行[1] (1. 信州大学)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-7【一般募集】生体関連化学

9:00 ~ 12:00 | G会場（ES総合館 ES022講義室）

【一般募集】生体関連化学

座長：堂浦 智裕（名古屋大学大学院工学研究科生命分子工学専攻）、橋谷 文貴（名古屋大学物質科学国際研究センター）

9:00 ~ 9:15

[1G-01] 霊長類青視物質における特異なレチナール結合ポケットの構造基盤の解明に向けた分光解析

*新井 想空[1]、水野 陽介[1]、大橋 沙也佳[1]、加藤 英明[2,3]、神取 秀樹[1,4]、片山 耕大[1,4] (1. 名工大院工、2. 東大院総合文化、3. 東大先端研、4. 名工大オプトバイオテクノロジー研究セ)

9:15 ~ 9:30

[1G-02] 海洋性細菌から発見された新規内向きプロトンポンプロドプシンGhXeRの機能特性と分光学的解析

*服部 七奈子[1]、伊藤 侑真[1]、錦野 達郎[2,1]、古谷 祐詞[2,1]、神取 秀樹[2,1] (1. 名工大・院工、2. 名工大・オプトバイオテクノロジー研究センター)

9:30 ~ 9:45

[1G-03] シアノバクテリオクロムにおける吸収波長制御機構の理論解析

*小長谷 駿[1]、藤本 和宏[2]、成川 礼[3]、柳井 毅[2] (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. 名古屋大学ITbM、3. 東京都立大学大学院理学研究科)

9:45 ~ 10:00

[1G-04] 変異導入がもたらす光収穫系複合体(LH2)の励起子状態変化: 単一分子分光法による解析

*高森 清矢[1]、蔭山 千大[1]、齋藤 はるか[1]、増田 真之介[2]、廣瀬 功汰[3]、近藤 政晴[1]、木村 行宏[3]、近藤 徹[2]、長澤 裕[4]、出羽 毅久[1] (1. 名工大院工、2. 基礎生物学研究所、3. 神大院農学研究科、4. 立命館大生命科学部)

10:00 ~ 10:15

[1G-05] 生きている線虫*C. elegans*の発生段階における赤外イメージング

*脇田 和佳[1]、伊藤 明子[1]、錦野 達郎[1,2]、寺北 明久[3]、小柳 光正[3]、古谷 祐詞[1,2] (1. 名古屋工業大学大学院工学研究科、2. オプトバイオテクノロジー研究センター、3. 大阪公立大学大学院理学研究科)

10:30 ~ 10:45

[1G-06] 酸化触媒能の拡張を目指したコバルト置換シトクロムP450BM3の活性中心再設計

*松永 来実人[1]、三輪 ことは[1]、愛場 雄一郎[1]、杉本 宏[2]、荘司 長三[1] (1. 名古屋大学理学研究科、2. 理化学研究所 SPring-8)

10:45 ~ 11:00

[1G-07] 基質誤認識システムによるニトロベンゼンの位置選択的な水酸化

*山本 彩友香[1]、横山 侑弥[1]、愛場 雄一郎[1]、荘司 長三[1] (1. 名大院理)

11:00 ~ 11:15

[1G-08] 昆虫内合成によるアダマンタン縮環π分子の部位選択的水酸化

*宇佐見 享嗣[1,2]、勝賀野 寛斗[3]、堀川 友心[3]、井本 大貴[3]、八木 亜樹子[1,3] (1. 名大WPI-ITbM、2. 名大IAR、3. 名大院理)

11:15 ~ 11:30

[1G-09] Polymyxin D合成に関与する*P. polymyxa* NBRC3020のNRPS *PmxE*5に対するメチル基転移酵素の挿入と機能評価

*植村 祐哉[1]、安藤 航[1]、水野 稔久[1] (1. 名工大院工)

11:30 ~ 11:45

[1G-10] 人工核酸PNAを利用した新規ヘム酵素の構造設計と酵素機能の創出

*大月 秀太[1]、愛場 雄一郎[1]、松井 弘季[1]、荘司 長三[1] (1. 名大院理)

11:45 ~ 12:00

[1G-11] 多様なポリアミン誘導体の固相合成と核酸二次構造の熱安定性に及ぼす影響

*青木 雄安[1]、石田 良典[1]、久松 洋介[1]、梅澤 直樹[1] (1. 名古屋市立大学薬学部薬学研究科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-7【一般募集】生体関連化学

13:00 ~ 15:00 | G会場（ES総合館 ES022講義室）

【一般募集】生体関連化学

座長：喜多村 徳昭（岐阜大学工学部）

13:00 ~ 13:15

[1G-12] ホスホロチオエート/スルホンアミド末端DNAの分子間交差活性化による新規ケミカルライゲーション法

*横江 隼人[1]、小久保 建吾[1]、山岡 和樹[1]、笈川 涼太[1]、友池 史明[1]、阿部 奈保子[1]、木村 康明[1]、阿部 洋[1,2,3] (1. 名大院理、2. iGCORE、3. CREST)

13:15 ~ 13:30

[1G-13] mRNAの固相キャップ化に向けた新規ホスホロアミダイト試薬の開発

*梶浦 明香里[1]、船田 俊輔[1]、木村 康明[1]、阿部 洋[1,2,3] (1. 名古屋大学大学院　理学研究科理学専攻、2. 糖鎖生命コア研究所(iGCORE)、3. 国立研究開発法人科学技術振興機構(CREST))

13:30 ~ 13:45

[1G-14] mRNAの高効率キャップ化に向けた新規化学的アプローチの開発

*村木 昌友[1]、横江 隼人[1]、木村 康明[1]、阿部 洋[1,2,3] (1. 名大院理、2. CREST、3. iGCORE)

13:45 ~ 14:00

[1G-15] mRNA化学合成における新規5′キャップ化反応の開発

*飯田 優実[1]、村木 昌友[1]、稲垣 雅仁[1]、木村 康明[1]、阿部 洋[1,2,3] (1. 名古屋大学理学研究科、2. iGCORE、3. CREST)

14:15 ~ 14:30

[1G-16] PureCap法を用いた高翻訳能を有するCap-2 mRNAの開発

*石田 竜真[1]、稲垣 雅仁[1]、阿部 奈保子[1]、中嶋 裕子[1,2]、木村 誠悟[1,2]、橋谷 文貴[2]、木村 康明[1]、内田 智士[3,4]、阿部 洋[1,5,6] (1. 名古屋大学理学研究科、2. 名古屋大学学際統合物質科学研究機構、3. 東京科学大学、4. iCONM、5. CREST、6. iGCORE)

14:30 ~ 14:45

[1G-17] 環状mRNAの効率的な精製法の開発

*梶原 司琉[1]、福地 康佑[1]、阿部 奈保子[1]、中嶋 裕子[1]、橋谷 文貴[2]、阿部 洋[1,3] (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. 名古屋大学　物質科学国際研究センター、3. iGCORE)

14:45 ~ 15:00

[1G-18] 環状mRNAの翻訳効率向上に向けた非翻訳領域の配列探索

*藤井 康平[1]、中嶋 裕子[1]、Liu Yiwei[1]、阿部 奈保子[1]、橋谷 文貴[2,3]、阿部 洋[1,3,4] (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. 名古屋大学物質科学国際センター、3. 国立研究開発法人科学技術振興機構(CREST)、4. 糖鎖生命コア研究所(iGCORE))

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-8【一般募集】色材

9:40 ~ 10:45 | H会場（ES総合館 ES023講義室）

【一般募集】色材

座長：河野 芳海（静岡大学）

9:45 ~ 10:00

[1H-01] アミノ基を有する軸不斉フッ素化フェナジンのCPL特性

*真野 祐伎[1]、三好 彩加[4]、水野 翔太[2]、窪田 裕大[2]、犬塚 俊康[3]、今井 義胤[4]、船曳 一正[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ、4. 近畿大理工)

10:00 ~ 10:15

[1H-02] ピロール縮環型BOPHYの合成と光学特性

*小笠原 歩[1]、水野 翔太[2]、犬塚 俊康[3]、船曳 一正[2]、窪田 裕大[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ)

10:15 ~ 10:30

[1H-03] 直線型ピラジン二核ホウ素錯体の合成

*細川 晃汰[1]、水野 翔太[2]、犬塚 俊康[3]、船曳 一正[2]、窪田 裕大[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ)

10:30 ~ 10:45

[1H-04] 近赤外領域での光電変換効率向上を目指した酸化スズ型色素増感型太陽電池の開発

*留森 正太[1]、萬関 一広[2]、水野 翔太[2]、窪田 裕大[2]、犬塚 俊康[3]、船曳 一正[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ)

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-8【一般募集】色材

10:45 ~ 11:40 | H会場（ES総合館 ES023講義室）

【一般募集】色材

座長：浅倉 秀一（岐阜県産業技術センター）

10:55 ~ 11:10

[1H-05] ビ(ジオキサボリニン)系蛍光体におけるアルキル鎖依存的光物理特性

*許 嘉陽[1]、小林 寛法、小野 克彦[1] (1. 名工大院工)

11:10 ~ 11:25

[1H-06] 長期利用を目指した没食子酸/ハイドロタルサイト複合体の最適な調製条件の探索

*岡島 悠真[1]、小玉 大雄[2]、河野 芳海[3] (1. 静岡大院総合科技、2. 神谷理研、3. 静岡大工)

11:25 ~ 11:40

[1H-07] 光触媒に添加するメソポーラスシリカの物性が水中有機物の分解反応促進に与える影響

*今井 美羽[1]、河野 芳海[1]、田代 啓悟[1]、渡部 綾[1]、福原 長寿 (1. 静岡大院総合科技)

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-8【一般募集】色材

12:35 ~ 13:25 | H会場（ES総合館 ES023講義室）

【一般募集】色材

座長：小野 克彦（名古屋工業大学）

12:40 ~ 12:55

[1H-08] ホウ素原子にフェニル基を有するビスピロールクロコニウムホウ素錯体の合成

*佐藤 史弥[1]、水野 翔太[2]、犬塚 俊康[3]、船曳 一正[2]、窪田 裕大[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ)

12:55 ~ 13:10

[1H-09] ヘプタメチンノルシアニン色素を用いた各種カラーポリマーフィルムの合成

*久木田 真浩[1]、水野 翔太[2]、窪田 裕大[2]、犬塚 俊康[3]、船曳 一正[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ)

13:10 ~ 13:25

[1H-10] ベイポクロミズムを示すフッ素化ペンタメチンシアニン色素を用いたシリコーン複合フィルムによるアンモニア検知

*駒井 遥名[1]、水野 翔太[2]、窪田 裕大[2]、犬塚 俊康[3]、三輪 洋平[2]、船曳 一正[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 岐阜大科基セ)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-7【一般募集・依頼・招待】水系ゲル化剤・増粘剤の化学と機能 （色材協会）

13:30 ~ 14:15 | H会場（ES総合館 ES023講義室）

【特別討論会】水系ゲル化剤・増粘剤の化学と機能

座長：窪田 裕大（岐阜大学）

13:35 ~ 14:15

[1H-11] 天然多糖の構造を活かしたハイドロゲルの設計と生体機能性材料への展開

*手島 涼太[1] (1. 名古屋市立大学大学院薬学研究科)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-7【一般募集・依頼・招待】水系ゲル化剤・増粘剤の化学と機能 （色材協会）

14:15 ~ 15:00 | H会場（ES総合館 ES023講義室）

【特別討論会】水系ゲル化剤・増粘剤の化学と機能

座長：河野 芳海（静岡大学）

14:20 ~ 15:00

[1H-12] 色素などの添加物を含む水溶液中での増粘多糖類の構造

*松田 靖弘[1] (1. 工学院大学・先進工学部・応用化学科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-2【一般募集】物理化学・無機化学（錯体、材料、触媒を含む）

9:00 ~ 12:00 | I会場（ES総合館 ES024講義室）

【一般募集】 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）

座長：東城 友都、稲井 直人、小口 達夫

9:00 ~ 9:15

[1I-01] PAHの溶解度予測モデルの開発

*鈴木 志朗[1]、藤本 和宏[2]、伊丹 健一郎[3]、柳井 毅[2] (1. 名古屋大学理学研究科、2. 名古屋大学ITbM、3. 理化学研究所)

9:15 ~ 9:30

[1I-02] 活性–活性軌道回転条件を組み込んだSA-DMRG-CASSCF法の解析的一次微分理論

*陶山 照瑛[1]、飯野 翼、林 まなみ[1]、柳井 毅[2] (1. 名古屋大学理学研究科理学専攻、2. 名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所)

9:30 ~ 9:45

[1I-03] 光捕集アンテナタンパク質フィコシアニンの励起エネルギー移動経路解析

*内藤 滉[1]、藤本 和宏[2]、片山 哲郎[3]、梅名 泰史[4]、柳井 毅[5] (1. 名古屋大学大学院　理学研究科、2. 名古屋大学　トランスフォーマティブ生命分子研究所、3. 徳島大学　ポストLEDフォトニクス研究所、4. 名古屋大学　シンクロトロン光研究センター、5. 名古屋大学　理学研究科)

9:45 ~ 10:00

[1I-04] Si微粒子の高温酸化に関わる反応素過程の探索

*山口 華楓[1]、小口 達夫[1] (1. 豊橋技科大工)

10:00 ~ 10:15

[1I-05] アルミニウムの高温酸化におけるCOの反応素過程

*鈴木 順成[1]、小口 達夫[1] (1. 豊橋技科大工)

10:30 ~ 10:45

[1I-06] 計算科学を用いた塩化物系固体電解質の構造最適化計算と電子物性予測

*渡邉 智之[1]、稲田 亮史[1]、東城 友都[1] (1. 豊橋技科大院工)

10:45 ~ 11:00

[1I-07] 多孔質カルシウムフェライトの合成と光電気化学特性の基礎評価

*正木 琉偉[1]、梅原 大輝[1]、白石 遥己[2]、稲田 亮史[1]、東城 友都[1] (1. 豊橋技科大院工、2. 豊橋技科大工)

11:00 ~ 11:15

[1I-08] フェナントロリン架橋ルテニウム‐白金ヘテロ二核錯体の合成と光物性

*稲本 智仁[1]、山家 健太郎[1]、塩塚 理仁[1]、迫 克也[1] (1. 名工大院工)

11:15 ~ 11:30

[1I-09] ビフェニルエチニルフェナントロリン白金錯体類の合成と固体光物性評価

*川瀬 ほほみ[1]、黒田 菜結[1]、迫 克也[1]、塩塚 理仁[1] (1. 名工大院工)

11:30 ~ 11:45

[1I-10] VOC吸着能を有するπ積層型導電性MOFの蒸気センシング特性

*島部 庄造[1]、薄葉 純一[2]、Jenny Pirillo[1,2]、Liyuan Qu[1]、日下 心平[1]、土方 優[2]、井口 弘章[1]、松田 亮太郎[1,2] (1. 名大院工、2. 名大未来社会)

11:45 ~ 12:00

[1I-11] 多核化と錯体ユニットの酸化を組み合わせたベルト状超分子錯体の安定化

*神谷 悠月[1]、齋藤 卓穂[1]、酒田 陽子[1] (1. 名大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-2【一般募集】物理化学・無機化学（錯体、材料、触媒を含む）

13:00 ~ 15:00 | I会場（ES総合館 ES024講義室）

【一般募集】 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）

座長：小塩 明、古川 真衣

13:00 ~ 13:15

[1I-12] プリンテッドエレクトロニクス用途向けの粒子フリー導電性インクの開発

*山下 颯大[1]、川﨑 英也[1] (1. 関西大学大学院理工学研究科化学物質工学専攻)

13:15 ~ 13:30

[1I-13] MoドープTiO_2ナノ粒子の作製とフォトクロミック特性評価

*浅井 尭俊[1] (1. 三重大学大学院工学研究科応用化学専攻)

13:30 ~ 13:45

[1I-14] C_{60}フラーレン由来カーボンドットからのカーボンナノチューブの作製

*下栃棚 大河[1]、服部 義之[1,2] (1. 信大総合理工、2. 繊維学部)

13:45 ~ 14:00

[1I-15] Fe系触媒へのCo添加が合成ガスからの繊維状炭素生成特性に及ぼす影響

*中澤 優[1]、松本 和希[1]、赤間 弘[2]、渡部 綾[1] (1. 静岡大院工、2. 静岡大工)

14:00 ~ 14:15

[1I-16] 種々の炭素材料を用いたカーボン量子ドットのフォトルミネッセンス

*豊田 愛斗[1]、小塩 明[1]、伊藤 彰浩[1] (1. 三重大院工)

14:15 ~ 14:30

[1I-17] 酸化亜鉛ナノ構造体形成における水熱処理時間依存性

*世古口 矢真人[1]、小塩 明[1]、伊藤 彰浩[1] (1. 三重大院工)

14:30 ~ 14:45

[1I-18] ニッケルを用いた急速酸化反応による酸化ケイ素ナノワイヤーの形成

*寺田 能彬[1]、小塩 明[1]、伊藤 彰浩[1] (1. 三重大院工)

14:45 ~ 15:00

[1I-19] 水添加アーク放電法によるCu-Si内包カーボンナノチューブの形成の試み

*﨑山 虎大朗[1]、小塩 明[1]、伊藤 彰浩[1] (1. 三重大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-2【一般募集】物理化学・無機化学（錯体、材料、触媒を含む）

9:00 ~ 12:00 | J会場（ES総合館 ES025講義室）

【一般募集】 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）

座長：松下 未知雄（名古屋大学　大学院理学研究科）、重田 泰宏

9:00 ~ 9:15

[1J-01] プラズマ活性水による酵素の活性変化に関する基礎研究

*田浦 康大[1]、山田 哲士[1]、土井 直樹[1]、近藤 伸一[1] (1. 岐阜薬大)

9:15 ~ 9:30

[1J-02] 大振幅振動剪断下でのジオポリマーペーストの硬化

*鈴置 晃洋[1]、石田 崇人[1,2]、畝山 多加志[1]、増渕 雄一[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

9:30 ~ 9:45

[1J-03] ケギン型ポリオキソメタレートとトランス架橋白金三核錯体からなる常磁性混合原子価集積体の構造と性質

*松岡 愛里彩[1]、重田 泰宏[2]、植村 一広[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工)

9:45 ~ 10:00

[1J-04] ケギン型ポリオキソメタレートと白金四核錯体からなる常磁性混合原子価二次元集積体の性質

*川村 純矢[1]、重田 泰宏[2]、植村 一広[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工)

10:00 ~ 10:15

[1J-05] 金属結合を有する常磁性キラル一次元鎖錯体の構造と性状

*周戸 悠児[1]、重田 泰宏[2]、植村 一広[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工)

10:15 ~ 10:30

[1J-06] DPPC–Cholesterol混合膜を用いたsniffing法の動的応答による匂い分子のキラル識別

*山門 莉奈[1]、四元 まい[1]、松尾 宗征[1,2]、平田 歩士[3]、菱田 真史[3]、中田 聡[1] (1. 広大院統合、2. 東大院総合、3. 東理大理)

10:45 ~ 11:00

[1J-07] 層間分子インターカレーションによる$NiPS_3$の反強磁性制御

*稲葉 和志[1]、須田 理行[1]、成田 秀樹[2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

11:00 ~ 11:15

[1J-08] 層間キラル分子挿入法による$TiSe_2$の電子相・対称性制御

*奥田 幸登[1,4]、柳沢 幸紀[2]、菅原 克明[2]、瀬川 耕司[3]、佐藤 宇史[2]、関 修平[4]、須田 理行[1] (1. 名大院理、2. 東北大院理、3. 京産大院理、4. 京大院工)

11:15 ~ 11:30

[1J-09] 時間反転対称性を持たない交流電場による直流イオン電流の発生

*川野 奏太[1]、松下 未知雄[1] (1. 名大院理)

11:30 ~ 11:45

[1J-10] 反跳座標系光電子角度分布計測によるCF_4トンネルイオン化イメージング：レーザー波長依存性

*中山 陸[1]、黒田 琉奈[1]、深野木 豪太[1]、菱川 明栄[1] (1. 名古屋大学大学院理学研究科)

11:45 ~ 12:00

[1J-11] 電子―イオン同時運動量計測法を用いたレーザー誘起非弾性e^--CO^+再散乱過程の観測

*安井 恭一郎[1]、天池 駿介[1]、麻生 達也[1]、池谷 大夢[1]、石田 優志[2]、長谷川 景郁[2]、森下 亨[2]、菱川 明栄[1,3] (1. 名大院理、2. 電通大、3. 名大RCMS)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-2【一般募集】物理化学・無機化学（錯体、材料、触媒を含む）

13:00 ~ 15:00 | J会場（ES総合館 ES025講義室）

【一般募集】 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）

座長：早川 知克、八尾 浩史

13:00 ~ 13:15

[1J-12] キラル硫化銅（Cu_xS）半導体ナノ粒子の作製と不斉光学応答

*福岡 史真[1]、八尾 浩史[1] (1. 三重大学大学院・工学研究科・応用化学専攻)

13:15 ~ 13:30

[1J-13] 金属性二酸化モリブデンMoO2ナノ粒子の作製とプラズモン特性

*服部 裕子[1]、八尾 浩史[1] (1. 三重大学大学院・工学研究科・応用化学専攻)

13:30 ~ 13:45

[1J-14] コロイド状金属ビスマスナノ粒子の作製法開発と分光特性

*山本 峻句[1]、八尾 浩史[1] (1. 三重大院工)

13:45 ~ 14:00

[1J-15] 水分散性に優れたCu-Sb-S三元化合物半導体ナノ粒子の作製と分光特性

*加藤 颯人[1]、八尾 浩史[1] (1. 三重大学大学院)

14:00 ~ 14:15

[1J-16] 水分散性に優れたCrドープチタン酸ストロンチウム$SrTiO_3$ナノ粒子の低温合成と分光測定

*伊藤 柚希[1]、八尾 浩史[1] (1. 三重大学大学院・工学研究科・応用化学専攻)

14:15 ~ 14:30

[1J-17] 高透光性TeO_2-ZnO-Na_2Oガラスベース蛍光体埋入ガラス（PiG）の光学特性および微細構造解析

*中出 葵[1]、Lomet Mael[2]、Thobie Raphael[2]、岡 亮平[1]、Jouin Jenny[2]、Thomas Philippe[2]、早川 知克[1] (1. 名古屋工業大学、2. Université de Limoges)

14:30 ~ 14:45

[1J-18] $K_2SiF_6:Mn^{4+}$赤色蛍光体の合成と結晶構造および発光挙動の相関評価

*川村 颯[1]、岡 亮平[1]、早川 知克[1] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科)

14:45 ~ 15:00

[1J-19] Cu系デラフォサイト酸化物/ZnO複合光触媒の作製と性能評価

*鳥山 竣也[1]、岡 亮平[3]、早川 知克[2] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科・環境セラミックスプログラム専攻、2. 名古屋工業大学 大学院 つくり領域 教授、3. 名古屋工業大学 生命・応用化学類 助教)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-4【一般募集】分析化学（環境化学を含む）

9:00 ~ 12:00 | K会場（ES総合館 ES033講義室）

【一般募集】分析化学（環境化学を含む）

座長：高田 主岳（名古屋工業大学大学院工学研究科）、村上 博哉（愛知工業大学工学部）

9:00 ~ 9:15

[1K-01] がん研究に向けた細胞外小胞のサイズ選択的単一捕捉デバイスの開発

*高本 圭梧[1]、Kunanon Chattrairat[1]、阿尻 大雅[1]、安井 隆雄[1] (1. 名古屋大学大学院工学研究科)

9:15 ~ 9:30

[1K-02] FETナノワイヤセンサによる細胞外小胞の高感度検出

*石井 颯馬[1]、阿尻 大雅[2]、Kunanon Chattrairat[2]、安井 隆雄[2] (1. 東京科学大学生命理工学院生命理工学系人間医療科学技術コース、2. 名古屋大学大学院工学研究科)

9:30 ~ 9:45

[1K-03] マイクロ電磁石を用いた局所勾配磁場での磁気泳動による単一非担磁微粒子のキャラクタリゼーション

*加藤 弘大[1]、北川 慎也[1]、飯國 良規[1] (1. 名工大院工)

9:45 ~ 10:00

[1K-04] アミノ酸のSALDI-MS測定における磁場中ガルバニ置換反応により作製したAuナノ構造体のキラル選択性の磁場強度依存性

*林 大輝[1]、北川 慎也[1]、飯國 良規[1] (1. 名工大院工)

10:00 ~ 10:15

[1K-05] 熱分解により得られるオリゴマー成分に着目した高分子構造解析手法の開発

*森 雄太[1]、山本 広大[1]、伊藤 宏[1]、大谷 肇[1]、飯國 良規[1]、北川 慎也[1] (1. 名工大院工)

10:25 ~ 10:40

[1K-06] Pd担持Bi_2WO_6/g-C_3N_4光触媒の構築とメチルオレンジ脱色性能評価

*白藤 凜[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

10:40 ~ 10:55

[1K-07] ペルオキシダーゼ様活性を有する金属有機構造体複合ナノザイムの開発とグルコースの比色分析への応用

*中野 美波[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大学地球環境セ)

10:55 ~ 11:10

[1K-08] 分子インプリントポリマー修飾UiO-66の蛍光消光を利用したテトラサイクリンの定量

*浅井 優希[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

11:10 ~ 11:25

[1K-09] 金属有機構造体(MOF)を用いた17β-エストラジオールの前濃縮法の開発と環境水分析への応用

*榊原 壮太[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

11:25 ~ 11:40

[1K-10] ポリビニルピロリドン存在下で合成した銅系触媒のペルオキシダーゼ様活性評価

*和佐田 一貴[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

11:40 ~ 11:55

[1K-11] 東海4県の大気環境時間値データに基づく$PM_{2.5}$濃度のAI予測と変動特性の解析

*澤崎 一路[1]、薮下 彰啓[1] (1. 愛知工科大学 工学部 電子ロボット工学科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-3【依頼・招待】未踏に挑む分析化学（分析化学会）

13:00 ~ 14:50 | K会場（ES総合館 ES033講義室）

【特別討論会】未踏に挑む分析化学

座長：松宮 弘明（名古屋大学大学院工学研究科）、勝又 英之（三重大学大学院工学研究科）

13:00 ~ 13:50

[1K-12] ゲルを用いた機能性デバイス

*高田 主岳[1] (1. 名工大院工)

13:50 ~ 14:20

[1K-13] 環境水中に含まれる白金族元素分析法の開発

*眞塩 麻彩実[1] (1. 金沢大学)

14:20 ~ 14:50

[1K-14] 極性化合物の定量分析を支援する固相抽出剤の開発

*村上 博哉[1]、井上 嘉則[1]、手嶋 紀雄[1] (1. 愛知工業大学工学部応用化学科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

ポスター発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-1【一般募集-ポスター】有機化学（有機合成化学、理論化学、薬学、農芸化学を含む）

13:00 ~ 15:00 | P会場（豊田講堂シンポジオン）

【一般募集-ポスター】有機化学（有機合成化学、理論化学、薬学、農芸化学を含む）

座長：納戸 直木

[1P1-01] アルキルアミン含有フェノチアジン化合物の合成およびそのエポキシ樹脂硬化剤への展開

*林 英樹[1]、磯輪 陸斗[1]、堀 雄稀[1]、小田 三都郎[2] (1. 愛知工業大学　工学部　応用化学科、2. 名古屋市工業研究所)

[1P1-02] マイクロフロー合成法を駆使したペプチドチオエステル合成法の開発

*趙 恒材[1]、内田 貴久[1]、布施 新一郎[1] (1. 名大院創薬)

[1P1-03] 環状ニトロンとメルドラム酸の不斉[3+2]反応を用いるCrispine Aの形式的全合成

*山名 昂志[1]、水木 咲歩[1]、戸田 泰徳[1] (1. 信州大学工学部)

[1P1-04] 新規チオウレア光触媒の開発と還元的変換反応への応用

*長原 穂佳[1]、新井 啓[2]、原口 卓巳[2]、近藤 満[3]、江上 寛通[1,2]、濱島 義隆[1,2] (1. 静岡県大薬、2. 静岡県大院薬、3. 静岡大理化)

[1P1-05] キラル第四級アンモニウム塩触媒によるアニリン類のエナンチオ選択的酸化的脱芳香族型塩素化反応

*野田 渚智[1]、藤井 悠人、眞下 龍介、赤川 翔[1]、ウヤヌク ムハメット[1]、石原 一彰[1] (1. 名大院工)

[1P1-06] スルホニル基を活用するケトン類の１炭素増炭反応

*神谷 尚輝[1]、Crudden Cathleen[2,3]、南保 正和[1,3] (1. 名大院理、2. クイーンズ大学、3. 名大WPI-ITbM)

[1P1-07] グリーンものづくり：フェアリー化合物AHXの実用合成に向けたバッチプロセスから連続フローへの展開

*湯口 航太郎[1]、佐藤 浩平[1,2]、鳴海 哲夫[1,2]、間瀬 暢之[1,2] (1. 静岡大院総、2. 静岡大グリーン研)

[1P1-08] カフェインの位置選択的及び完全重水素標識法の開発

*上田 涼介[1]、伊藤 直也[1,2]、岩見 幸広[1]、草苅 彩樺[1]、山口 航[1]、林 空輝[1,3]、飯塚 日菜[1]、渡辺 凜[1]、岩村 樹憲[1]、宮本 寛子[1]、井川 貴詞[2]、佐治木 弘尚[1,2] (1. 愛知工大工、2. 岐阜薬大薬、3. 名大)

[1P1-09] 硫黄架橋構造を有する湾曲型ペリレンジイミドの開発と熱および光誘起構造変換

*川出 璃玖[1]、岸上 竣輝[1]、伊澤 誠一郎[2]、高橋 雅樹[1]、藤本 圭佑[1] (1. 静岡大工、2. 東京科学大院)

[1P1-10] ロバタミドA及びCの形式合成

*中原 友樹[1]、古屋 琉空[1]、福田 拓実[1]、藤井 りょう[1]、鹿子木 匡貴[1]、大内 仁志[1]、吉村 文彦[1]、滝田 良[1]、菅 敏幸[1]、稲井 誠[1,2]、濱島 義隆[1] (1. 静岡県大院薬、2. 静大グロ共創)

[1P1-11] アミドデンドリマーを用いた難溶性ナノグラフェン骨格の構築と展開

*川田 遥久[1]、神頭 優理菜[1]、八木 亜樹子[1,2] (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. トランスフォーマティブ生命分子研究所 (ITbM))

[1P1-12] 光照射によるSF_5CF_2アルキンの合成法の開発と応用

*上田 悠翔[1] (1. 名古屋工業大学大学院工学専攻生命・物質プログラム)

[1P1-13] デンドリマー担持ポリピレンの合成と物性調査

*奥田 紗羽[1]、井本 大貴[1]、八木 亜樹子[1,2] (1. 名大院理、2. 名大WPI–ITbM)

[1P1-14] 銅触媒を用いた3-アミノ-4-ピリジル-2-ピロンの分子内アミノ化反応によるアザ-ピラノインドール-1-オンの合成

*山北 莉子[1]、切通 陽万里[1]、河村 優良[1]、森村 真帆、川村 美空、八谷 巌[1] (1. 三重大学大学院工学研究科応用化学専攻)

[1P1-15] 6位置換希少糖誘導体の新規合成法の開発

*子安 健裕[1]、岡 夏央[1,2,3] (1. 岐阜大学大学院・自然科学技術研究科、2. 岐阜大学iGCORE、3. 岐阜大学COMIT)

[1P1-16] ジスルファニル置換イミダゾピリジンの合成と有機酸類添加に伴うNMR挙動

*川口 雄大[1]、川村 駿真[2]、饒村 修[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

[1P1-17] キラルπ–銅(II)触媒を用いるビシクロブタン-1-カルボン酸アミドのエナンチオ選択的[2π +2δ]及び[4π + 2δ]環化付加反応

*南 丁畢力格[1,2]、黄 ☒豪、石原 一彰[1,2,3,4] (1. 名大院工、2. 日本化学会、3. 有機合成化学協会、4. ヨウ素学会)

[1P1-18] 酒石酸塩型ゲル化剤へのアゾベンゼン部位の導入と光応答性

*生駒 奏多[1]、小林 茉波[1]、籔内 一博[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[1P1-19] π共役長によるチエニルジケトン誘導体のりん光速度定数制御

*神谷 聖太[1]、谷 洋介[2]、山口 茂弘[1,2,3] (1. 名大院理、2. 名大ITbM、3. 名大IRCCS)

[1P1-20] 光レドックス触媒とエーテル型触媒の協働による水素原子移動反応

*小林 晴陽[1]、伊藤 佑真[1]、仙石 哲也[1,2] (1. 静岡大院総合科学技術、2. 静岡大工)

[1P1-21] チオウレアを一電子還元活性化触媒とする原子移動ラジカル付加反応

*岡島 翔太[1]、小内 椋太[1]、土屋 裕斗[1]、浦口 大輔[3]、荒巻 吉孝[1]、大井 貴史[1,2] (1. 名古屋大学 工学研究科 有機高分子化学専攻、2. 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所（WPI-ITbM）、3. 北海道大学 触媒科学研究所)

[1P1-22] 1,4-ジチアフルベンドナーを組み込んだ二元系[3]メタシクロ[3](2,6)ピリジノファンの物性

*中西 俊稀[1]、中村 光児[1]、岩永 哲夫[2]、武村 裕之[3]、渡辺 源規[4]、塩塚 理仁[1]、迫 克也[1] (1. 名工大院工、2. 岡山理大理、3. 日本女子大理、4. 九大先導研)

[1P1-23] 複数の分子内水素結合を有する励起状態分子内プロトン移動を起こす分子の合成と光学特性

*鈴沖 日菜[1]、佐野 悠冴[1]、高木 幸治[1] (1. 名工大院工)

[1P1-24] 炭素材料に固定化したIr触媒を用いたCO_2電解化学的還元システムの開発と反応機構解析

*加藤 駿[1]、金 成翔[3,4]、李 健祐[1]、鄭 知恩[1]、杉本 敏樹[3,4]、斎藤 進[1,2] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS、3. 総研大、4. 分子研)

[1P1-25] メソイオン系アゾジカチオン種による脱水素的芳香族化反応

*澤村 裕太[1]、平下 恒久[1] (1. 名工大院工)

[1P1-26] ジホスファポルフィリンの合成検討

*永峯 孝希[1]、髙野 秀明[1,2]、忍久保 洋[1] (1. 名古屋大学工学研究科、2. 名古屋大学高等研究院)

[1P1-27] 二段階環化を用いた多重ヘリセノイドの合成と外部刺激による構造変換

*梅村 祐希[1]、吉田 真也[1]、張本 尚[2,3]、瀬川 泰知[2,3]、堀江 正樹[4]、井改 知幸[1] (1. 名大院工、2. 分子研、3. 総研大、4. 北大電子研)

[1P1-28] Small Molecules Reveal a "Dual-Lock" Mechanism of Motility Control in Dinoflagellates

*Loayza Cassano Carlos Augusto[1]、Yamashita Hiroshi[2]、Iwatsuki Masato[3]、Tsunematsu Yuta[1]、Kita Masaki[1] (1. Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University、2. Fisheries Technology Institute, Japan Fisheries Research and Education Agency、3. Omura Satoshi Memorial Institute, Kitasato University)

[1P1-29] カテナン形成を目指した新規ノルコロールシクロファンの合成

*渡邊 咲也[1]、福井 識人[1]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工)

[1P1-30] 直結型大環状BODIPYの合成および物性

*杉野 匡輝[1]、土戸 良高[2]、前田 怜聖[3]、久木 一朗[3]、髙野 秀明[1,4]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工、2. 東理大理、3. 阪大院基礎工、4. 名大高等研究院)

[1P1-31] 1,8位に折れ曲がったゲスト認識部位を有する9,10-ビス(1,3-ジチオール-2-イリデン)-9,10-ジヒドロアントラセン誘導体の合成と性質

*松本 雪乃[1]、太田 哲[1] (1. 信州大学)

[1P1-32] 反芳香族分子ノルコロールのホウ素化反応

*髙山 柚稀[1]、甲原 丈[1]、福井 識人[1]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工)

[1P1-33] 腫瘍選択的光線力学療法を指向した光感受性物質高親和性超分子ナノキャリアの創製

*板垣 魅[1]、小津 英暉[1]、久松 洋介[2]、石田 良典[2]、梅澤 直樹[2] (1. 名市大薬、2. 名市大院薬)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

[1P1-34] 電子供与性置換基を有するキナクリドンから導かれる含窒素π拡張ジラジカロイドおよびジアザペンタセンジカチオン誘導体

*上田 空[1]、石﨑 千晴[2]、斎藤 元輝[3]、藤本 悠史[4]、鈴木 修一[5]、芥川 智行[3,6]、伊藤 冬樹[1,7]、武田 貴志[1,2] (1. 信州大院総合理工、2. 信州大理、3. 東北大院工、4. 高知工科大理工、5. 愛工大工、6. 東北大多元研、7. 信州大教育)

[1P1-35] *N*-位に二級アルキルアミンを有する架橋ジフェニルアミンとジイソシアネートとの反応

*鈴木 香穏[1]、小川 匡之[3]、林 英樹[2] (1. 愛知工業大学　大学院　工学研究科、2. 愛知工業大学　工学部　応用化学科、3. 愛知医科大学　医学部)

[1P1-36] 半導体光触媒が促すキノリン誘導体の次元編集型カップリング

*伊藤 美咲[1]、森 彰吾[2]、斎藤 進[1,2] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS)

[1P1-37] 近赤外発光を示すボラローダミンの合成と物性

*色摩 澄音[1]、坂井 美佳[1]、山口 茂弘[1,2,3] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS、3. 名大ITbM)

[1P1-38] α−フルオロアルデヒドの不斉塩素化反応によるα−クロロ−α−フルオロアルデヒドの合成

*島本 凌侃[1]、嶋田 唯楓[1]、柴富 一孝[1] (1. 豊橋技術科学大学)

[1P1-39] ヨウ素を含むパラジウム触媒によるアルキンのヒドロシリル化

*計良 大雅[1]、藤本 達也[1]、塚田 直史[1] (1. 静岡大学・理学部・総合科学技術研究科)

[1P1-40] 深層学習を用いたNMRスペクトル画像からの反応収率予測

*池村 悠希[1]、納戸 直木[2]、斎藤 進[1,2] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS)

[1P1-41] 水素結合性TPE誘導体によるゲル化特性と発光特性

*三宅 飛那太[1]、稲垣 遥[1]、籔内 一博[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[1P1-42] 大麦由来β-1,3/1,4-グルカンオリゴ糖の合成

*高橋 啓互[1] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科・工学専攻)

[1P1-43] イミダゾピリジンチオンと種々のカルボニル塩化物との反応

*伊川 真凜[1]、伊藤 雅也[1]、鈴木 章吾[2]、饒村 修[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[1P1-44] ドナー・アクセプター置換基を導入した非対称型π拡張ペリレンジイミドの光物性と半導体特性

*中 瑛志[1]、藤本 圭佑[2]、平川 和貴[2]、小林 鈴奈[3]、伊澤 誠一郎[3]、湊 丈俊[4,5]、犬塚 俊康[6]、高橋 雅樹[2] (1. 静岡大院総合科技、2. 静岡大工、3. 東京科学大院、4. 分子研、5. Spin-L、6. 岐阜大科基セ)

[1P1-45] カテコール融合型ペリレンジイミドの誘導体化と光機能性

*伊藤 修一朗[1]、藤本 圭佑[2]、平川 和貴[2]、西村 賢宣[3]、犬塚 俊康[4]、高橋 雅樹[2] (1. 静岡大院総合科技、2. 静岡大工、3. 筑波大数理物質、4. 岐阜大科基セ)

[1P1-46] 海産アルカロイドChartelline Cの不斉合成研究

*深尾 佐和[1]、森下 真菜[1]、中根 嘉祈[1]、西川 俊夫[1] (1. 名大院生命農)

[1P1-47] 2-キノリンカルボン酸エステル誘導体の錯形成と発光挙動

*小泉 武昭[1,2]、菅澤 直裕[1]、桑原 純平[3]、神原 貴樹[3] (1. 静理工大先端機器分析セ、2. 静理工大総技研、3. 筑波大院数理物質)

[1P1-48] PNNP四座配位子を有するタングステン錯体を用いたギ酸生成型のCO_2光還元反応

*長谷川 遼平[1]、山田 千裕[1]、鄭 知恩[1]、斎藤 進[1,2] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS)

[1P1-49] テトラピリン金属錯体を用いるイソコロールの合成とその物性

*加藤 賢[1]、髙野 秀明[1,2]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

[1P1-50] ホスホン化PEDOTの直接的アリール化重合による合成

*山野 文稔[1]、雨夜 徹[1] (1. 名市大院理)

[1P1-51] 内部結合開裂戦略を基盤とした含十員環π共役炭化水素の合成

*森部 泰斗[1]、忍久保 洋[1]、福井 識人[1] (1. 名大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

[1P1-52] 可溶性パラジウムクラスターの発生とアミドのシラン還元における触媒機能

*樋口 莉美[1]、土屋 直輝[1]、本山 幸弘[1] (1. 豊田工大院工)

[1P1-53] 1,6-エンインの6-*endo*環化を基盤とするエストロンの短段階合成

*安藤 茉里[1]、大橋 栄作[1]、安藤 龍志[1]、川口 竜輝[1]、中村 精一[1] (1. 名市大院薬)

企業ポスター展示 | 企業ポスター展示：企業ポスター展示

2026年10月31日(土) 11:00 ~ 15:00 豊田講堂ロビー

企業ポスター展示

[1P2-01]
企業ポスター展示

©中部化学関係学協会支部連合協議会

プログラム
２日目

プログラム
２日目

2026年11月1日(日)

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-3【一般募集】電気化学

9:00 ~ 12:00 | A会場（IB電子情報館 IB011講義室）

【一般募集】電気化学

座長：東城 友都（豊橋技術科学大学）、嵯峨根 史洋（静岡大学）、田代 啓悟（静岡大学）、園山 範之（名古屋工業大学）

9:00 ~ 9:15

[2A-01] 全固体リチウムイオン電池黒鉛負極のレート特性と初回充電電流の関係

*森井 隆登[1]、片倉 誠士[1]、福塚 友和[1] (1. 名古屋大学大学院工学研究科電気工学専攻)

9:15 ~ 9:30

[2A-02] 四電極式セルを用いた電池動作中の黒鉛合剤電極内イオン輸送の解析に関する研究

*元田 重仁[1]、片倉 誠士[1]、福塚 友和[1] (1. 名古屋大学大学院工学研究科電気工学専攻)

9:30 ~ 9:45

[2A-03] リチウムイオン電池用チタンーニオブ系酸化物負極の電気化学特性評価

*渡辺 一希[1]、土岐 碧惟[2]、東城 友都[1]、稲田 亮史[1] (1. 豊橋技科大院工、2. 豊橋技科大工)

9:45 ~ 10:00

[2A-04] Mg-Al系層状複水酸化物を半固体電解質に用いた亜鉛負極の析出形態および結晶成長の評価

*馬籠 優汰[1]、小林 恵成[2]、園山 範之[1] (1. 名工大　院工、2. 名工大　工)

10:00 ~ 10:15

[2A-05] $Na_3Zr_2Si_2PO_{12}$固体電解質への Sn 系負極の適用と電極特性

*諸星 洸[1] (1. 三重大学大学院工学研究科応用化学専攻)

10:15 ~ 10:30

[2A-06] 雰囲気制御を行った不規則岩塩正極材料の電池特性評価

*鈴木 拓歩[1]、吉本 将隆[2]、小林 亮[2]、長田 実[2]、中村 崇司[2] (1. 名古屋大学　大学院工学研究科、2. 名古屋大学　未来材料・システム研究所)

10:35 ~ 10:50

[2A-07] 複数コーティングを行ったSc固溶単斜晶 LiMnO2の電気化学特性

*佐々木 善太郎[1]、小林 昂平、大山 健斗、園山 範之[1] (1. 名工大　院工)

10:50 ~ 11:05

[2A-08] $LiMnO_2$への異種元素ドープおよびLiFとの複合化による正極活物質の合成と全固体リチウムイオン二次電池の性能向上

*竹内 奏楽[1]、Luyen Thi Minh Chau[1]、田代 啓悟[1]、冨田 靖正[1] (1. 静岡大院総合科学技術)

11:05 ~ 11:20

[2A-09] $Li_3V_2(PO_4)_3$対称型の固体電池と液体電池の電気化学特性の比較

*岩井 大河[1]、片倉 誠士[1]、福塚 友和[1] (1. 名古屋大学大学院・工学研究科・電気工学専攻)

11:20 ~ 11:35

[2A-10] $Mg(TFSA)_2$/グライム電解液中のMg析出溶解反応における基板の影響

*茶谷 紘汰[1]、嵯峨根 史洋[1] (1. 静岡大学大学院　総合科学技術研究科)

11:35 ~ 11:50

[2A-11] Prussian blueのヒドロニウムイオン貯蔵特性におよぼす酸性塩濃度効果

*後藤 志乃[1]、新井 進[1]、清水 雅裕[1] (1. 信州大院総合理工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-3【一般募集】電気化学

13:00 ~ 15:25 | A会場（IB電子情報館 IB011講義室）

【一般募集】電気化学

座長：吉本 将隆（名古屋大学）、清水 雅裕（信州大学）、片倉 誠士（名古屋大学）

13:00 ~ 13:15

[2A-12] NiCuPtナノ粒子の尿素酸化活性に及ぼす粒子組成の影響

*長谷川 千翔[1]、岡田 拓之[1]、秋吉 一孝[1]、桑畑 進[2]、鳥本 司[1] (1. 名大院工、2. 阪大院工)

13:15 ~ 13:30

[2A-13] ハロゲン化物系固体電解質シートの積層による全固体リチウムイオン二次電池の性能向上

*田中 麻絢[1]、白澤 昂典[1]、田代 啓悟[1]、冨田 靖正[1] (1. 静岡大院総合科学技術)

13:30 ~ 13:45

[2A-14] ハロゲン化アルキルシリカを用いたリチウムイオン伝導場の構築

*佐藤 遥輝[1]、冨田 靖正[1]、田代 啓悟[1] (1. 静岡大院総合科学技術)

13:50 ~ 14:05

[2A-15] フッ化物イオン伝導性ポリマー電解質の合成とイオン伝導機構の検討

*片倉 誠士[1]、後藤 久輝[1]、福塚 友和[1] (1. 名古屋大学)

14:05 ~ 14:20

[2A-16] 亜硝酸系固体電解質を用いた複合電解質の電気化学的特性

*川本 遥[1]、田代 啓吾[1]、冨田 靖正[1] (1. 静岡大院総合科学技術)

14:20 ~ 14:35

[2A-17] 無機固体電解質／高塩濃度PEO系ポリマー電解質界面のナトリウムイオン移動挙動

*部田 圭祐[1]、片倉 誠士[1]、福塚 友和[1] (1. 名古屋大学大学院・工学研究科・電気工学専攻)

14:40 ~ 14:55

[2A-18] 非対称四端子セルによる固体電解質/ポリマー界面のLi^+移動解析

*加藤 翔[1] (1. 静岡大学・総合科学研究科・工学専攻)

14:55 ~ 15:10

[2A-19] PEO系高分子電解質／$LiCoO_2$薄膜電極界面の抵抗解析

*小林 風輝[1] (1. 三重大学大学院)

15:10 ~ 15:25

[2A-20] ナトリウムイオン電池におけるフォーメーション条件の探索

*大野 遵[1]、吉本 将隆[2]、中山 将伸[3]、中村 崇司[2] (1. 名古屋大学大学院 工学研究科、2. 名古屋大学 未来材料・システム研究所、3. 名古屋工業大学大学院 工学研究科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-3【一般募集】電気化学

9:00 ~ 12:00 | C会場（IB電子情報館 IB013講義室）

【一般募集】電気化学

座長：岡田 拓之（名古屋大学）、野崎 拓実（名古屋工業大学）、勝又 英之（三重大学大学院工学研究科）、萬関 一広（岐阜大学）

9:00 ~ 9:15

[2C-01] バナジウム酸銀の電気化学的な銀の挿入・脱離による構造変化

*杉本 しおん[1]、榊原 里菜[2]、林 大稀[1]、野崎 拓実[1]、石井 陽祐[1]、川崎 晋司[1] (1. 名工大院工、2. 名工大工)

9:15 ~ 9:30

[2C-02] 光触媒を用いた光充電型ヨウ素空気電池の開発

*澤田 直幸[1]、野崎 拓実[1]、石井 陽祐[1]、川崎 晋司[1] (1. 名工大院工)

9:30 ~ 9:45

[2C-03] グラファイト状窒化炭素/金属酸化物複合光触媒の合成と水素生成特性評価

*大橋 優名[1]、岡本 光[1]、Li Yuxin[2]、小室 優人[2]、Kim Sooyeon[1]、野崎 拓実[1]、石井 陽祐[1]、川崎 晋司[1]、菰田 峰生[3] (1. 名工大院工、2. 名工大工、3. 中部電力)

9:45 ~ 10:00

[2C-04] 塩素修飾CN/TpTta-COFヘテロ接合光触媒の構築と光触媒性能の向上

*鈴木 ひなた[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大学大学院、2. 三重大地環セ)

10:00 ~ 10:15

[2C-05] スズ酸バリウムの光触媒活性に対する元素添加効果

*加藤 翔太[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

10:15 ~ 10:30

[2C-06] ルチル型酸化チタン薄膜の二段階化学溶液析出法の構築とFAPbBr3太陽電池への応用

*竹本 大祐[1]、萬関 一広[1] (1. 岐阜大院自然科技)

10:35 ~ 10:50

[2C-07] チタンオキソクラスターのスピンコート成膜とペロブスカイト太陽電池への応用

*安田 涼真[1]、萬関 一広[1] (1. 岐阜大院自然科技)

10:50 ~ 11:05

[2C-08] 液相中セルロースの直接酸化活性向上を志向したWO_3粉末光アノードに対するネッキング処理及び表面修飾

*西條 理弥[1]、影島 洋介[1]、錦織 広昌[1] (1. 信州大院総合理工)

11:05 ~ 11:20

[2C-09] イオン液体/金属スパッタリング法によるPtナノ粒子の合成と液相中セルロースの電気化学的直接酸化への適用

*飯島 智子[1]、影島 洋介[1]、秋吉 一孝[2]、鳥本 司[2]、錦織 広昌[1] (1. 信州大院総合理工、2. 名古屋大院工)

11:20 ~ 11:35

[2C-10] 高活性なδ-FeOOH触媒の設計とアセトアミノフェン分解

*田中 夕葵[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大学院工、2. 三重大地球環境セ)

11:35 ~ 11:50

[2C-11] β-PbO_2/α-PbO_2/Ni電極による水溶液中テトラサイクリン塩酸塩の電気化学的無害化

*川邊 颯[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-3【一般募集】電気化学

13:00 ~ 15:10 | C会場（IB電子情報館 IB013講義室）

【一般募集】電気化学

座長：石井 陽祐（名古屋工業大学)、 本林 健太（名古屋工業大学）

13:00 ~ 13:15

[2C-12] 回転電極法を用いた単層グラフェンのプロトン透過性の解析

*藤川 武彦[1]、本林 健太[1]、池田 勝佳[1] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科・工学専攻)

13:15 ~ 13:30

[2C-13] CO_2を吸収可能なイオン液体を用いたCO_2電解還元反応の機構解析

*橋本 遥平[1]、渡辺 雄貴[1]、池田 勝佳[1]、本林 健太[1] (1. 名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻)

13:30 ~ 13:45

[2C-14] イオン液体の界面構造を利用したCo-Sn混合電析の制御

*野田 航暉[1]、池田 勝佳[1]、本林 健太[1] (1. 名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻)

13:45 ~ 14:00

[2C-15] イミダゾリウムイオン液体の純度が電気化学応答に与える影響とその分光解析

*伊藤 宏将[1]、本林 健太[1]、池田 勝佳[1] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科・工学専攻)

14:10 ~ 14:25

[2C-16] 中性水電解用酸化物アノード触媒上への酸化物ナノ薄膜の形成による耐久性の向上

*岡田 拓之[1,2]、品川 雄紀[2]、辻 悦司[2]、北野 翔[3]、幅崎 浩樹[3]、津野地 直[2]、片田 直伸[2] (1. 名大院工、2. 鳥取大GSCセ、3. 北大院工)

14:25 ~ 14:40

[2C-17] Pt–N相互作用および窒素ドープグラフェンシェル被覆によるSWCNT担持白金電極触媒のORR活性と耐久性の向上

*于 初陽[1]、陳 俏[2]、川角 昌弥[1,2]、Miftakhul Huda[1]、松尾 豊[1,2] (1. 名大院工、2. 名古屋大学未来社会創造機構)

14:40 ~ 14:55

[2C-18] チタン酸バリウム粉末の水熱合成と圧電触媒特性

*野崎 拓実[1]、宇佐美 瑛久[1]、石井 陽祐[1]、川崎 晋司[1] (1. 名古屋工業大学)

14:55 ~ 15:10

[2C-19] ハロゲン組成が二次元有機無機ハイブリッドペロブスカイトの温度誘起構造相転移に及ぼす影響

*芝﨑 愛弓[1]、的場 馨[1]、宇佐美 瑛久[1]、中田 一颯[1]、野崎 拓実[1]、石井 陽祐[1]、川崎 晋司[1] (1. 名工大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

9:00 ~ 12:00 | D会場（IB電子情報館 IB014講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：渡邉 大展、松岡 真一

9:00 ~ 9:15

[2D-01] C=S二重結合を有するチオアミド類の単独アニオン重合および共重合系の開発

*石田 萌々[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名大院工)

9:15 ~ 9:30

[2D-02] 有機塩基触媒による炭素－水素結合をドーマント種としたメタルフリープロトン移動アニオン重合

*岡野 芽依[1]、佐川 勝俊[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名大院工)

9:30 ~ 9:45

[2D-03] チオエーテル開始剤とニッケル錯体を組み合わせた新規制御ラジカル重合系の開発

*米口 みな[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名大院工)

9:45 ~ 10:00

[2D-04] 光熱変換触媒を用いた光制御ニトロキシド媒介ラジカル重合の開発

*近藤 成真[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名大院工)

10:00 ~ 10:15

[2D-05] カテコールセグメントを含むトリブロック共重合体の金属フリー合成

*黒田 樹[1]、高須 昭則[1]、稲垣 伸[1] (1. 名古屋工業大学・工学部・生命応用化学科)

10:15 ~ 10:30

[2D-06] ルイスペア触媒を用いたアクリル酸エステルとクロトン酸エステルのリビングアニオン共重合

*山本 楓馬[1]、松岡 真一[1] (1. 名古屋工業大学大学院　工学研究科　工学専攻)

10:45 ~ 11:00

[2D-07] 自己修復性を示すマルチブロックポリオレフィンの合成

*武藤 真之[1]、丹羽 惟子[1]、松岡 真一[1] (1. 名工大院工)

11:00 ~ 11:15

[2D-08] Si–H結合を有するモノマーからのシリルラジカル生成に基づく分岐ポリマー設計

*石川 裕己[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名古屋大学大学院・工学研究科・有機高分子化学専攻)

11:15 ~ 11:30

[2D-09] ルイス酸触媒とアミン開始剤を組み合わせたラクタムの新規開環重合系の開発

*高 一男[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名大院工)

11:30 ~ 11:45

[2D-10] ポリマー主鎖上のC–H結合からのアニオン種生成に基づくポリマー分解と高分子反応による機能化

*渡邉 智貴[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、久保田 浩司[2,3]、伊藤 肇[2,3]、上垣外 正己[1] (1. 名大院工、2. 北大院工、3. WPI-ICReDD)

11:45 ~ 12:00

[2D-11] リビング重合とクロマトグラフィー分離による重合度の異なる単分散ビニルオリゴマーの合成と海洋生分解性評価

*岡本 祥慧[1]、渡邉 大展[1]、内山 峰人[1]、上垣外 正己[1] (1. 名古屋大学・工学部・工学研究科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

14:30 ~ 15:45 | D会場（IB電子情報館 IB014講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：織田 ゆか里、原口 直樹

14:30 ~ 14:45

[2D-12] 水中で高感度な温度応答挙動を示す両親媒性高分子のフリーラジカル重合による合成

*鷲見 陽[1]、織田 ゆか里[1] (1. 静岡大院工)

14:45 ~ 15:00

[2D-13] 両親媒性ブロック共重合体の末端構造設計に基づく親水性表面の構築

*川瀬 可子[1]、織田 ゆか里[1] (1. 静岡大院工)

15:00 ~ 15:15

[2D-14] 有機触媒を用いたソルビン酸エステルのアニオン重合における添加剤の影響

*千本 美月[1]、高須 昭則[1]、樋口 真弘[1] (1. 名工大院工)

15:15 ~ 15:30

[2D-15] RAFT沈殿重合を用いた高分子微粒子の効率的合成法の開発

*山本 寛瑛[1]、伊藤 駿汰[2]、原口 直樹[2] (1. 豊橋技科大工、2. 豊橋技科大院工)

15:30 ~ 15:45

[2D-16] マクロ連鎖移動剤によるポリウレタン/ポリメタクリル酸メチルハイブリットポリマーの合成と性質

*紀國 颯太[1]、高須 昭則[1] (1. 名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻ソフトマテリアルプログラム)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

9:00 ~ 11:30 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：藤井 義久、信川 省吾、橋本 慧

9:00 ~ 9:15

[2E-01] ソルバトクロミズムによるPIの酸化評価

*森口 晴翔[1]、丹羽 健[1]、長谷川 正[1]、石田 崇人[1,2]、畝山 多加志[1]、増渕 雄一[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

9:15 ~ 9:30

[2E-02] 高密度ポリエチレンの加速クリープ開始時間の温度・応力依存性

*黒栁 春気[1]、石田 崇人[1]、畝山 多加志[1]、増渕 雄一[1] (1. 名大院工)

9:30 ~ 9:45

[2E-03] 水滴接触に伴うポリ(アクリル酸メチル)薄膜の局所膨潤と表面再構成

*浅井 来香[1]、佐光 貞樹[2]、内藤 昌信[2]、藤井 義久[1]、鳥飼 直也[1] (1. 三重大院工、2. NIMS)

9:45 ~ 10:00

[2E-04] ポリスチレン薄膜のブリスター形成に及ぼす浸透圧の効果と形態制御

*水谷 歩夢[1]、藤井 義久[1]、鳥飼 直也[1] (1. 三重大院工)

10:00 ~ 10:15

[2E-05] 液液相分離を利用したスプレー法によるポリスチレン微粒子の形態に及ぼす分子量効果

*加藤 善大[1]、藤井 義久[1]、鳥飼 直也[1] (1. 三重大院工)

10:15 ~ 10:30

[2E-06] ポリアクリル酸メチルの力学・自己修復挙動に対するポリスチレンブロックの導入効果

*山本 健太[1]、橋本 慧[2,3]、三輪 洋平[2] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大工、3. さきがけ)

10:45 ~ 11:00

[2E-07] 絡み合いと結晶化を利用した高剛性・自己修復性イオンゲル

*林 申耀[1]、橋本 慧[2]、三輪 洋平[2] (1. 岐阜大学院自然科技、2. 岐阜大工)

11:00 ~ 11:15

[2E-08] 伸長誘起結晶化イオンゲルの大変形可能なひずみセンサーへの応用

*東山 健斗[1]、橋本 慧[2,3]、眞弓 皓一[4]、酒井 崇匡[5]、三輪 洋平[2] (1. 岐阜大自然科技、2. 岐阜大工、3. さきがけ、4. 東大物性研、5. 東大院工)

11:15 ~ 11:30

[2E-09] アミノ基を修飾したエチレン-ビニルアルコール共重合体の合成と刺激応答性評価

*矢口 丈留[1]、押村 美幸[2] (1. 徳島大学 大学院 創成科学研究科 理工学専攻、2. 名古屋工業大学 大学院 工学研究科)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-4【依頼・招待】Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト（高分子化学）

11:30 ~ 12:00 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【特別討論会】Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト

座長：田中 健太郎、井改 知幸

11:30 ~ 12:00

[2E-10] 高分子で細胞外小胞を「見る」―セルロースナノファイバーとポリケトンからデータ駆動型解析へ―

*安井 隆雄[1] (1. 名古屋大学・大学院工学研究科)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-4【依頼・招待】Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト（高分子化学）

13:00 ~ 14:30 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【特別討論会】Polymer × AI / Machine Learning　高分子を見る・創るパラダイムシフト

座長：田中 健太郎、井改 知幸

13:00 ~ 13:30

[2E-11] オートエンコーダーを用いたSAXS解析によるPETフィルムの熱収縮機構解明

*岡田 一幸[1] (1. 株式会社東レリサーチセンター・構造化学研究部・構造化学第１研究室)

13:30 ~ 14:30

[2E-12] AI for Scienceで変わる高分子材料：循環型社会への新しい設計戦略

*内藤 昌信[1] (1. 物質・材料研究機構・高分子・バイオ材料研究センター)

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】: A-5【一般募集】高分子化学（繊維、ゴム、接着を含む）

14:30 ~ 17:00 | E会場（IB電子情報館 IB015講義室）

【一般募集】 高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）

座長：井改 知幸、三輪 洋平

14:30 ~ 14:45

[2E-13] ウェアラブルデバイスを指向したEGaIn分散深共晶溶媒ゲルの創製と物性評価

*田中 大翔[1]、川崎 英也[1] (1. 関西大学大学院理工学研究科化学生命工学専攻)

14:45 ~ 15:00

[2E-14] 蛍光と燐光の発光強度が増大するCO_2応答性エラストマー

*林 拓海[1]、橋本 慧[2]、三輪 洋平[2] (1. 岐阜大学大学院　自然科学技術研究科　物質・ものづくり工学専攻　物質化学領域、2. 岐阜大工)

15:00 ~ 15:15

[2E-15] 動的なジスルフィド結合の導入がポリウレタンエラストマーの成形性と力学物性に及ぼす影響

*竹内 凜也[1]、信川 省吾[1]、猪股 克弘[1] (1. 名工大院工)

15:15 ~ 15:30

[2E-16] ルイスペア重合を経由したグラフト共重合体の合成とエラストマー特性

*石原 旺亮[1]、松岡 真一[1] (1. 名工大院工)

15:30 ~ 15:45

[2E-17] ラダーポリマーを架橋剤として用いたアクリレートエラストマーの開発

*上野 陸[1]、吉田 真也[1]、林 幹大[2]、井改 知幸[1] (1. 名大院工、2. 科学大物質理工)

特別討論会（一般募集） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】: B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

9:00 ~ 9:40 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：江上 寛通

9:00 ~ 9:20

[2F-01] 金属アルコキシド・アミドによるフロー求核置換反応を駆使した不斉リン原子を有するホスホロアミダートの合成と機構解明

*田中 裕真[1]、村井 利昭[2]、布施 新一郎[1] (1. 名大院創薬、2. 岐阜大工)

9:20 ~ 9:40

[2F-02] 三中心五電子ホウ素ラジカルによる脱シアノ及び脱イソシアノ化反応

*岡田 和佳[1]、小幡 航希[1]、吉田 悠人[1]、中村 修一[1]、安川 直樹[1] (1. 名工大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

9:40 ~ 10:55 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：中村 修一

9:40 ~ 10:10

[2F-03] 炭素資源の光触媒的活性化によるラジカル反応

*林 裕樹[1] (1. 名古屋大学物質科学国際研究センター)

10:25 ~ 10:55

[2F-04] ひずみ制御による結晶性３次元有機構造体の合成

*瀬川 泰知[1,2] (1. 分子科学研究所、2. 総合研究大学院大学)

特別討論会（一般募集） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

10:55 ~ 11:15 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：大城 宗一郎

10:55 ~ 11:15

[2F-05] TCNQラジカル塩における近赤外吸収の二重刺激応答型スイッチング

SHU Ruifeng[2]、*鈴木 修一[1,2] (1. 愛工大工、2. 阪大院基礎工)

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

11:15 ~ 12:00 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：斎藤 進

11:15 ~ 12:00

[2F-06] 基質認識型・超強塩基性触媒の設計開発

*寺田 眞浩[1] (1. 東北大学・大学院理学研究科・化学専攻)

特別討論会（一般募集） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-1【一般募集・依頼・招待】グリーン科学に向けた最先端有機化学（有機合成化学協会）

15:00 ~ 16:00 | F会場（ES総合館 ES021講義室）

【特別討論会】グリーン科学に向けた最先端有機化学

座長：谷 洋介

15:00 ~ 15:20

[2F-07] アダマンタン縮環分子を用いたπ骨格への垂直官能基化

*堀川 友心[1]、八木 亜樹子[1,2] (1. 名大院理、2. 名大WPI–ITBM)

15:20 ~ 15:40

[2F-08] 含八員環アザアセンを基盤としたヘリカルラダーポリマーの合成と性質

*後藤 直生[1]、井改 知幸[2]、伊藤 英人[1] (1. 名大院理、2. 名大院工)

15:40 ~ 16:00

[2F-09] 半導体光触媒が可能にする無機塩廃棄物フリーのα-第三級アミン合成

*加藤 鴻太郎[1]、森 彰吾[2]、斎藤 進[1,2] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-7【一般募集】生体関連化学

9:00 ~ 12:00 | G会場（ES総合館 ES022講義室）

【一般募集】生体関連化学

座長：鳥井 健司（名古屋大学物質科学国際研究センター）、近藤 伸一（岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 薬品物理化学研究室）

9:00 ~ 9:15

[2G-01] ワンポットペプチド連結法を用いたペプチド医薬品の効率合成

*山宮 準史[1]、内田 貴久[2]、布施 新一郎[2]、村上 裕[1,3,4]、林 剛介[1] (1. 名大院工、2. 名大院創薬、3. 名大ナノライフ、4. 名大量子化学)

9:15 ~ 9:30

[2G-02] アズラクトンを経由する特異アミノ酸含有ペプチドの合成と構造評価

*宮脇 翼[1]、稲井 嘉人[1] (1. 名工大院工)

9:30 ~ 9:45

[2G-03] 特異アミノ酸を取り入れた2官能性ペプチド骨格を用いた生体親和性材料の設計と合成

*及川 謙汰[1]、稲井 嘉人[1] (1. 名工大院工)

9:45 ~ 10:00

[2G-04] 精密高分子に結合するタンパク質の創製

*佐藤 秀[1]、多田 隼人[2]、辻 爽太郎[2]、与那嶺 雄介[2]、林 剛介[1]、星野 友[2]、村上 裕[1,3,4] (1. 名大院工、2. 九大院工、3. 名大ナノライフ、4. 名大量子化学)

10:00 ~ 10:15

[2G-05] 機能性液滴を形成する人工ペプチドの設計と実験的検証

*祖父江 悠生[1]、間野 絵梨子[1]、山下 息吹[2]、池田 恵介[2]、鎌形 清人[1] (1. 岐阜大院自然科技、2. 富山大学術研薬)

10:15 ~ 10:30

[2G-06] 人工知能を用いた新規相分離タンパク質の創出

*伊藤 杏莉[1]、間野 絵梨子[2]、大野 敏[1,2]、鎌形 清人[1,2] (1. 岐阜大院自然科学、2. 岐阜大工)

10:45 ~ 11:00

[2G-07] 新規アミノ酸含有脂質を用いた肝臓外組織へのmRNA送達技術の開発

*長坂 隆佑[1]、木村 誠悟[2]、阿部 洋[1,3,4] (1. 名古屋大学大学院理学研究科理学専攻、2. 名古屋大学学際統合物質科学研究機構(IRCCS)、3. 国立研究開発法人科学技術振興機構(CREST)、4. 糖鎖生命コア研究所(iGCORE))

11:00 ~ 11:15

[2G-08] ベイズ最適化による脾臓選択的LNPの開発

*木村 祐太[1]、橋本 和磨[2]、稲垣 雅仁[3]、浜田 道昭[2,4,5]、木村 誠悟[6]、阿部 洋[1,7] (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. 早稲田大学 先進理工学研究科、3. 名古屋大学 工学研究科、4. 産総研 生命工学領域 細胞分子工学研究部門、5. 日本医科大学大学院 医学研究科、6. 名古屋大学 学際統合物質科学研究機構、7. 糖鎖生命コア研究所)

11:15 ~ 11:30

[2G-09] アニオン性ホウ素クラスターを基盤としたエンドサイトーシス回避型膜透過キャリアの創製

*初田 羽衣[1]、平井 悠哉[2]、北沢 太郎[3]、北沢 裕[4] (1. 信州大院総合理工学、2. 大阪歯科大歯、3. オーフス大、4. 信州大繊維)

11:30 ~ 11:45

[2G-10] 細胞膜透過キャリアcpPGを用いたWntシグナル伝達阻害薬の開発及び阻害過程の評価

*岡 千展[1] (1. 名古屋工業大学大学院　工学研究科)

11:45 ~ 12:00

[2G-11] タンパク質局在の高速可逆制御システムの開発と脂質代謝速度解析への展開

*三田村 啓史[1]、宮崎 友輝[1]、大平 修也[1]、深谷 陽子[1]、築地 真也[1] (1. 名工大院工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-7【一般募集】生体関連化学

13:00 ~ 15:00 | G会場（ES総合館 ES022講義室）

【一般募集】生体関連化学

座長：松原 翔吾（名古屋工業大学大学院工学研究科 工学専攻（生命・応用化学領域））、田中 秀則（岐阜大学・糖鎖生命コア研究所）

13:00 ~ 13:15

[2G-12] 水溶性分子カプセルの多様な外部刺激に応じた離散制御

*石飛 向基[1]、川口 充康[1]、太田 悠平[1]、吉沢 道人[2]、中川 秀彦[1] (1. 名市大院薬、2. 東京科学大化生研)

13:15 ~ 13:30

[2G-13] アミノ酸修飾トリフェニルアミン誘導体の水系自己集合

*野村 ゆず[1]、東 小百合[2,3,4]、池田 将[5,1,3,6,4] (1. 岐阜大院自然科学、2. 岐阜大高等研究院 、3. 岐阜大院連合創薬、4. 岐阜大COMIT、5. 岐阜大工、6. 岐阜大iGCORE)

13:30 ~ 13:45

[2G-14] 両親媒性蛋白質「OLE-ZIP」からなるカプセルのHER2標的型DDSへの応用

*細田 琉貴[1]、髙橋 孝介、水野 稔久[1] (1. 名古屋工業大学大学院工学研究科)

13:45 ~ 14:00

[2G-15] 組織工学的人工靭帯開発のための靭帯様足場を用いたねじれ動的培養に関する研究

*川端 大[1]、晝河 政希[1]、宮本 啓一[1] (1. 三重大院工)

14:15 ~ 14:30

[2G-16] 水中でヘム選択的蛍光応答を示すホスト分子の設計、合成と機能評価

*小森 冴[1]、久松 洋介[1]、石田 良典[1]、梅澤 直樹[1] (1. 名市大院薬)

14:30 ~ 14:45

[2G-17] 抗菌性シクロデキストリン誘導体の構造と活性の相関研究

*久納 里帆[1]、山村 初雄[1]、宮川 淳[1] (1. 名古屋工業大学工学研究科工学専攻生命物質化学プログラム)

14:45 ~ 15:00

[2G-18] アルキルアミノ基を有するシクロデキストリン誘導体の合成と抗菌活性研究

*太田 嗣堂[1]、山村 初雄[1]、宮川 淳[1] (1. 名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻生命物質化学プログラム)

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-10【一般募集】化学工学

9:00 ~ 10:50 | H会場（ES総合館 ES023講義室）

【一般募集】化学工学

座長：則永 行庸（名古屋大学）

9:15 ~ 9:35

[2H-01] Kirkwood-Buff理論によるCO_2吸収反応の平衡定数の評価

*横山 裕紀[1]、安田 啓司[1]、山口 毅[1] (1. 名大院工)

9:40 ~ 10:00

[2H-02] 邪魔板付き撹拌槽の遷移域における動力相関式

*大川 華奈詠[1]、幸田 諒[1]、古川 陽輝[1]、亀井 登、加藤 禎人[1] (1. 名工大)

10:05 ~ 10:25

[2H-03] 第二液体の添加による流動パラフィン／シリカ粒子分散系の粘度制御

*渡部 光冴[1]、今井 正直[1]、中山 良一[1] (1. 関東学院大理工)

10:30 ~ 10:50

[2H-04] 駿河湾環境解析のための3DシミュレーションとAI軌道予測による海中微生物の捕食を考慮した動態予測

*品田 真菜[1]、武田 和宏[1]、横嶋 哲[1] (1. 静岡大工)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-2【一般募集】物理化学・無機化学（錯体、材料、触媒を含む）

9:00 ~ 12:00 | I会場（ES総合館 ES024講義室）

【一般募集】 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）

座長：猪股 智彦、橋本 忠範

9:00 ~ 9:15

[2I-01] 真空溶融法により作製したAg-Te系化合物のpH応答特性の解析

*吉住 峻[1]、橋本 忠範[1]、石原 篤[1]、鈴木 健太[2]、西尾 友志[2] (1. 三重大学大学院・工学研究科・応用化学専攻、2. 堀場アドバンスドテクノ)

9:15 ~ 9:30

[2I-02] 真空溶融法によるAg-Al系化合物の合成とpH応答特性の解析

*安田 直季[1]、橋本 忠範[1]、石原 篤[1]、鈴木 健太[2]、西尾 友志[2] (1. 三重大学大学院工学研究科応用化学専攻、2. 堀場アドバンスドテクノ)

9:30 ~ 9:45

[2I-03] 未利用硫黄資源の活用に向けた金属酸化物の固相メカノケミカル硫化と相転移挙動

*田村 梨紗[1]、伴 隆幸[2]、加藤 邦彦[2] (1. 岐阜大学大学院、2. 岐阜大学)

9:45 ~ 10:00

[2I-04] 液体金属／水溶液界面の電気化学反応場を利用した金属オキシ水酸化物の高速・連続合成

*開 光[1]、伴 隆幸[1]、加藤 邦彦[1] (1. 岐阜大学)

10:00 ~ 10:15

[2I-05] 高活性マグネタイト触媒創製に向けた緑さびの液相合成および層間膨潤制御

*永田 智也[1]、伴 隆幸[2]、加藤 邦彦[2] (1. 岐阜大学大学院自然科学技術研究科物質・ものづくり工学専攻、2. 岐阜大学)

10:30 ~ 10:45

[2I-06] $BiVO_4$光触媒粉末からなる半透明光アノードの作製とタンデム型光電気化学セルへの応用

*梁川 弘亘[1]、影島 洋介[1]、錦織 広昌[1] (1. 信州大院総合理工)

10:45 ~ 11:00

[2I-07] 電気化学的メチルシクロヘキサン脱水素化活性向上を目指したホウ素ドープ窒化炭素担持白金触媒の合成条件の検討

*馬場 祐太朗[1]、影島 洋介[1]、錦織 広昌[1] (1. 信州大院総合理工)

11:00 ~ 11:15

[2I-08] 可視光応答型光触媒粉末へのリン酸系官能基修飾条件の最適化と水素生成速度の光量依存性の評価

*森本 理斗[1]、影島 洋介[1]、錦織 広昌[1] (1. 信州大院総合理工)

11:15 ~ 11:30

[2I-09] 金属間距離が鉄(II)錯体の構造および窒素固定に及ぼす影響

*栗林 武流[1]、小久保 佳亮[2]、梶田 裕二[2] (1. 愛知工業大学大学院、2. 愛知工業大学)

11:30 ~ 11:45

[2I-10] 4N型及び3N型配位子を用いた銅(II)錯体による亜酸化窒素還元反応

*近藤 恵里佳[1]、猪股 智彦[1]、増田 秀樹[1]、小澤 智宏[1] (1. 名工大院工)

11:45 ~ 12:00

[2I-11] P2N2配位環境を有するニッケル錯体の非配位ピリジン骨格を利用した電気化学的水素生成メカニズムの解析

*小鳥 奈央子[1]、三宅 秀典[1]、猪股 智彦[1]、増田 秀樹[2]、小澤 智宏[1] (1. 名工大院工、2. 鈴鹿医科大)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-2【一般募集】物理化学・無機化学（錯体、材料、触媒を含む）

12:45 ~ 16:45 | I会場（ES総合館 ES024講義室）

【一般募集】 物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）

座長：邨次 智、薩摩 篤

12:45 ~ 13:00

[2I-12] 水熱法による超分子前駆体を経たg-C_3N_4の合成とその光触媒特性の向上

*奥野 悠梨[1]、古川 真衣[1]、立石 一希[2]、勝又 英之[1,2]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

13:00 ~ 13:15

[2I-13] Tp修飾Py-HOFの合成と電荷再結合抑制による水素発生活性の向上

*川畑 順平[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大学院工、2. 三重大地球環境セ)

13:15 ~ 13:30

[2I-14] チオ尿素添加水熱処理した$NiFe_2O_4$触媒を用いたPMS活性化による染料脱色

*青島 昂生[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

13:30 ~ 13:45

[2I-15] TP-CYANO-COFの合成条件と光触媒水素生成活性の相関

*森 理紗子[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

13:45 ~ 14:00

[2I-16] 溶融塩処理による窒化炭素光触媒の高機能化と光触媒水素生成特性

*下平 桃菜[1]、勝又 英之[1,2]、立石 一希[2]、古川 真衣[1]、金子 聡[1] (1. 三重大院工、2. 三重大地球環境セ)

14:05 ~ 14:20

[2I-17] ペロブスカイト型高エントロピー化合物の合成と触媒特性

*遠藤 杏[1]、三山 彗樹[1]、佐藤 裕久[1] (1. 豊橋技科大工)

14:20 ~ 14:35

[2I-18] Co-ドープ$SrTiO_3$ペロブスカイト上でのN_2O分解反応

*中川 天馬[1]、大津 岳士[1]、薩摩 篤[1] (1. 名古屋大学　工学研究科)

14:35 ~ 14:50

[2I-19] CuゼオライトSCR触媒のエンジンオイル由来成分によるリン被毒状態の時間空間分解での解析

*久保 颯涼[1]、大津 岳士[1]、松本 雅至[2]、松野 真由美[2]、北村 高明[2]、薩摩 篤[1] (1. 名古屋大学大学院工学研究科、2. 日本自動車研究所)

14:50 ~ 15:05

[2I-20] 吸着速度向上を志向したMOF-74調製条件の最適化

*戸田 武璃[1]、福 健太郎[1]、唯 美津木[1,2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

15:05 ~ 15:20

[2I-21] 電荷移動錯体を用いた電池材料の特性評価とXANES解析

*荒谷 悠人[1,2]、福 健太郎[1,2]、松井 公佑[2,3]、宇留賀 朋哉[2,4]、唯 美津木[1,2,5] (1. 名大院理、2. RIKEN SPring-8、3. 関西学院大理、4. JASRI SPring-8、5. 名大物国セ)

15:30 ~ 15:45

[2I-22] ルテニウムと10族金属を含む新規複合金属リン化物の調製と構造解析と電気化学触媒特性

*吉川 千優[1]、中西 舞[1]、森山 拓海[1]、邨次 智[1]、唯 美津木[1,2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

15:45 ~ 16:00

[2I-23] 有機金属錯体と多孔性炭素担体を用いた新規イリジウム-ガドリニウム合金ナノ粒子の調製と触媒機能開拓

*山﨑 慎之助[1]、秋田 裕太郎[1]、森山 拓海[1]、邨次 智[1]、唯 美津木[1,2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

16:00 ~ 16:15

[2I-24] 6族及び13族金属を共導入したセリア系酸化物触媒の調製とCO_2水素化反応特性

©中部化学関係学協会支部連合協議会

*土屋 勇人[1]、邨次 智[1]、唯 美津木[1,2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

16:15 ~ 16:30

[2I-25] Cu、Pdを共添加したセリア系触媒の調製と芳香族酸化的カップリング反応特性

*大見 晃世[1]、邨次 智[1]、唯 美津木[1,2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

16:30 ~ 16:45

[2I-26] N-ヘテロサイクリックカルベン修飾銅-セリア触媒の調製と位置選択的ヒドロホウ素化反応特性

*原田 陸[1]、西村 望巳[1]、邨次 智[1]、唯 美津木[1,2] (1. 名大院理、2. 名大物国セ)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-4【一般募集】分析化学（環境化学を含む）

9:00 ~ 12:00 | J会場（ES総合館 ES025講義室）

【一般募集】分析化学（環境化学を含む）

座長：飯國 良規（名古屋工業大学大学院工学研究科）、松山 嗣史（岐阜大学大学院自然科学技術研究科）

9:00 ~ 9:15

[2J-01] 水中の毒センサ用のゲル内におけるクロレラの活性評価

*北川 諒[1]、高田 主岳[1] (1. 国立大学法人名古屋工業大学大学院・工学研究科・工学専攻)

9:15 ~ 9:30

[2J-02] MnO_2による酸素発生を利用したポリ(アクリル酸)ゲルの浮上特性

*小川 一成[1]、高田 主岳[1] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科・工学専攻)

9:30 ~ 9:45

[2J-03] 汚染物質回収に向けた気泡内包アルギン酸ゲル膜の電気化学的合成と浮遊化

*八尾 福美[1]、高田 主岳[1] (1. 名古屋工業大学大学院・工学研究科・工学専攻)

9:45 ~ 10:00

[2J-04] 無機ふっ素化合物のフローインジェクション吸光光度法における新規蒸留法の開発

*杉山 頌太郎[1]、大野 慎介[2]、林 則夫[2]、村上 博哉[1]、手嶋 紀雄[1] (1. 愛知工業大学、2. 日東精工アナリテック)

10:00 ~ 10:15

[2J-05] 粒子状固相抽出剤の接合によるディスク型固相抽出媒体の作製と抽出性能評価

*河村 晴[1] (1. 愛知工業大学大学院工学研究科材料化学専攻)

10:25 ~ 10:40

[2J-06] 超音波誘起したルミノールの持続発光による抗酸化能評価法の開発

*畔上 晃樹[1]、中島 武蔵[1]、氏家 淳登[2]、金 継業[1] (1. 信州大院総合理工、2. 信州大理)

10:40 ~ 10:55

[2J-07] 電気化学発光法による酸素電気化学還元過程における活性酸素種の選択的検出と酸素還元触媒特性の評価

*井浦 涼寧[1]、德田 麻由香[2]、金 継業[2] (1. 信州大院総合理工、2. 信州大理)

10:55 ~ 11:10

[2J-08] Nafion/$Ru(bpy)_3^{2+}$修飾電極における特異電気化学発光挙動の解明

*中島 武蔵[1]、金 継業[1] (1. 信州大院総合理工)

11:10 ~ 11:25

[2J-09] pHによる*p*-メルカプト安息香酸修飾金ナノ粒子の分散・凝集制御とSERSプローブへの応用

*齋藤 駿介[1]、金 継業[1] (1. 信州大院総合理工)

11:25 ~ 11:40

[2J-10] ペルオキソ二硫酸を共反応物としたローダミンBのカソーディック電気化学発光反応機構の検討

*浜 寛人[1]、金 継業[1] (1. 信州大院総合理工)

11:40 ~ 11:55

[2J-11] ガスクロマトグラフ用グラファイトフェルールを作用電極に利用した電気化学発光検出器導入の検討

*山浦 直輝[1]、中澤 麻衣[2]、五島 文太郎[1]、髙橋 史樹[2] (1. 信州大院総合理工、2. 信州大理)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

特別討論会（招待・依頼） | B. 特別討論会【一般募集・依頼・招待講演】：B-3【依頼・招待】未踏に挑む分析化学（分析化学会）

13:00 ~ 14:50 | J会場（ES総合館 ES025講義室）

【特別討論会】未踏に挑む分析化学

座長：高田 主岳（名古屋工業大学大学院工学研究科）、北川 慎也（名古屋工業大学大学院工学研究科）

13:00 ~ 13:50

[2J-12] DNAアプタマーを用いたバイオ医薬品の分析技術の開発

*轟木 堅一郎[1] (1. 静岡県立大学薬学部)

13:50 ~ 14:20

[2J-13] 熱分解GC/MSを用いた天然有機物の分子特性解析とその展開

*佐澤 和人[1] (1. 富山大学学術研究部理学系)

14:20 ~ 14:50

[2J-14] ワイヤレス給電技術を用いた安全で簡便な電気化学発光計測システム

*髙橋 史樹[1] (1. 信州大理)

一般研究発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-4【一般募集】分析化学（環境化学を含む）

15:00 ~ 17:00 | J会場（ES総合館 ES025講義室）

【一般募集】分析化学（環境化学を含む）

座長：佐澤 和人（富山大学学術研究部理学系）、髙橋 史樹（信州大学理学部）

15:00 ~ 15:15

[2J-15] 抗体医薬infliximabのバイオアナリシスに向けた抗イディオタイプDNAアプタマーの獲得と評価

*内舘 那天[1]、古庄 仰[1]、兒島 憲二[1]、轟木 堅一郎[1] (1. 静岡県大院薬)

15:15 ~ 15:30

[2J-16] 抗体医薬Adalimumabに対する抗イディオタイプDNAアプタマーのin silico改変とバイオアナリシス法の構築

*小早川 彩乃[1]、根本 祐菜[1]、丸山 朝陽[1]、古庄 仰[1]、兒島 憲二[1]、轟木 堅一郎[1] (1. 静岡県立大学薬学部)

15:30 ~ 15:45

[2J-17] Poly(4-vinylpyridine)固定相を用いた液体クロマトグラフィーにおけるヌクレオシドの保持挙動

*道平 尚樹[1]、中神 光喜[1]、植田 郁生[2]、齊戸 美弘[1] (1. 豊橋技科大院工、2. 山梨大院工)

15:45 ~ 16:00

[2J-18] Poly(*N*-(1*H*-tetrazole-5-yl)methacrylamide)固定相を用いた液体クロマトグラフィーにおける移動相組成の保持への影響

*佐藤 悠大[1]、中神 光喜[1]、植田 郁生[2]、齊戸 美弘[1] (1. 豊橋技科大院工、2. 山梨大院工)

16:10 ~ 16:25

[2J-19] 最尤推定に基づく迅速蛍光X線分析のためのピーク形状一括解析

*小出 明日香[1]、林 和則[2]、リム リーワ[1]、松山 嗣史[1] (1. 岐大院自然科技、2. 京大院情報学研)

16:25 ~ 16:40

[2J-20] 凍結濃縮過程で生じた高濃度元素領域の制御による全反射蛍光X線分析の測定感度向上

*辻 愛梨[1]、辰己 紗都[2]、稲川 有徳[3]、Lim Lee Wah[1,2]、松山 嗣史[1,2] (1. 岐大院自然科技、2. 岐阜大工、3. 宇都宮大工)

16:40 ~ 16:55

[2J-21] 可搬型全反射蛍光X線分析装置を用いた簡便な斜入射蛍光X線分析に関する基礎検討

*澤田 瞳[1]、岩山 湧悟[1]、Markus Kraemer[2]、Lim Lee Wah[1]、松山 嗣史[1] (1. 岐大院自然科技、2. AXO DRESDEN GmbH)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

ポスター発表 | A. 一般研究発表【一般募集】：A-1【一般募集-ポスター】有機化学（有機合成化学、理論化学、薬学、農芸化学を含む）

13:00 ~ 15:00 | P会場（豊田講堂シンポジオン）

【一般募集-ポスター】有機化学（有機合成化学、理論化学、薬学、農芸化学を含む）

座長：森 彰吾

[2P1-01] ジカルボキシラート型相間移動触媒を用いた エナミド類の不斉フルオロエーテル環化反応の開発研究

*栗原 梨緒[1]、兼房 千尋[1]、近藤 満[2]、江上 寛通[1]、濱島 義隆[1] (1. 静岡県大院薬、2. 静岡大理化)

[2P1-02] 天然物合成を指向した4-アミノ-1-アレノール類とスチレン類の触媒的不斉酸化的(3+2)環化付加反応の開発

*町田 愛珠[1]、松田 春輝[1]、野村 晃佑[1]、松井 開[1]、大村 修平[1]、石原 一彰[1] (1. 名大院工)

[2P1-03] 水系有機レドックスフロー電池に用いるインジゴ系負極活物質の開発

*村田 剛志[1]、森田 靖[1] (1. 愛工大工)

[2P1-04] α-イミノエステルに対するラジカル極性転換反応の開発

*兼松 透也[1]、溝田 功[1] (1. 三重大院工)

[2P1-05] α-イミノケトン の*N*-アルキル化を活用する含硫黄アミノケトン合成

*江里口 拓美[1]、溝田 功[1] (1. 三重大院工)

[2P1-06] α-ケトアミドに対する*O*-アルキル化を活用するβ-ケトアミド合成

*小林 潤也[1]、溝田 功[1] (1. 三重大院工)

[2P1-07] キノリン含有アルカロイドの合成研究

*橋爪 彩衣里[1]、楳窪 成祥[1]、横島 聡[1] (1. 名大院創薬)

[2P1-08] 新規アジドメチル化試薬の開発に向けた多様なアジドメチル化合物の合成

*吉田 茉莉[1]、澤畑 凌雅[2]、小濱 夕奈[1]、喜多村 徳昭[1,2,3,4] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大院連合創薬、3. 岐阜大工、4. 岐阜大COMIT)

[2P1-09] カルバニオン種の光活性化によるラジカルC–C結合形成反応

*本木 誠也[1]、八木 亜樹子[1,2]、林 裕樹[1,3] (1. 名古屋大学大学院理学研究科、2. 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所、3. 名古屋大学物質科学国際研究センター)

[2P1-10] チオフェンジイミドの合成と物性評価

*山本 拓弥[1]、川本 駿斗[2]、伊澤 誠一郎[2]、高橋 雅樹[1]、藤本 圭佑[1] (1. 静岡大工、2. 東京科学大院)

[2P1-11] 縮合剤DMT-MMによる糖ヌクレオチドの簡便合成と酵素糖転移反応への応用

*尾形 さくら[1]、神川 早紀[1]、安藤 大貴[1]、山村 初雄[1]、宮川 淳[1] (1. 名古屋工業大学・工学部・生命応用化学科)

[2P1-12] アミドのシラン還元をプローブとする可溶性ルテニウムクラスターの触媒機能

*加納 貴帆[1]、土屋 直輝[1]、本山 幸弘[1] (1. 豊田工大院工)

[2P1-13] ビスホスフィンオキシド触媒を用いるアルケンのジアステレオ選択的ブロモアジド化反応の開発と不斉反応への応用

*井戸 翔也[1]、浦田 真由[1]、永見 圭悟[1]、大村 修平[1]、石原 一彰[1] (1. 名大院工)

[2P1-14] 環状[n]カルバゾールの合成と物性について

*岡田 力飛[1]、青柳 忍[1]、雨夜 徹[1] (1. 名市大院理)

[2P1-15] 塩化ルテニウムとヒドロシランを用いた*tert*-ブチル保護基の脱保護手法

*土屋 直輝[1]、加納 貴帆[1]、本山 幸弘[1] (1. 豊田工業大学工学部先端工学基礎学科)

[2P1-16] α位で連結した大環状BODIPYの合成

*山藤 有芽[1]、近藤 亜衣子、髙野 秀明[1,2]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

[2P1-17] DFT計算に基づくスピロ共役の置換基効果

*水野 朱理[1]、雨夜 徹[1] (1. 名市大院理)

[2P1-18] 銅二核錯体を用いたGlaser–Hayカップリングによるマクロ環化反応

*中島 杏[1]、遠山 祥史[1]、伊藤 英人[1] (1. 名大院理)

[2P1-19] 2-アミノシアノ酢酸エチルのアルキニルイミンへの共役付加反応を用いたイミダゾピリジン類縁体の合成

*木村 百花[1]、岡田 彩那[1]、浜崎 由弦[1]、八谷 巌[1] (1. 三重大学大学院工学研究科応用化学専攻)

[2P1-20] 主鎖に[4.3.3]プロペランユニットを含有するヘリカルラダーポリマーの合成

*奥田 健登[1]、吉田 真也[1]、加藤 研一[2]、生越 友樹[2]、井改 知幸[1] (1. 名大院工、2. 京大院工)

[2P1-21] 半導体光触媒によるギ酸塩のsp^2炭素–水素結合の活性化を経る炭素–炭素結合形成反応

*柴山 和也[1]、森 彰吾[2]、斎藤 進[1,2] (1. 名大院理、2. 名大IRCCS)

[2P1-22] チオリン酸の選択的活性化に基づくオリゴリン酸合成法の開発

*山本 遼太朗[1]、長谷川 翔吾[1]、佐野 仁哉[1]、木村 康明[1]、阿部 洋[1,2,3] (1. 名古屋大学大学院・理学研究科、2. iGCORE、3. CREST)

[2P1-23] アクリジニウム光レドックス触媒部位とベンゾチアゾリル型水素原子移動触媒部位を融合したハイブリッド触媒の合成と評価

*伊藤 佑真[1]、北村 拓也[2]、仙石 哲也[1,2] (1. 静岡大院総合科学技術、2. 静岡大工)

[2P1-24] 高速りん光を目的としたチオピラノンおよびピラノン縮環チエニルジケトンの設計戦略と光物性

*渡邉 莉子[1]、谷 洋介[2]、山口 茂弘[1,2,3] (1. 名大院理、2. 名大ITbM、3. 名大IRCCS)

[2P1-25] ロフィン誘導体による超分子ゲル形成：置換基導入の影響

*木村 匠[1]、平松 慎司[1]、籔内 一博[2] (1. 中部大院工　、2. 中部大工)

[2P1-26] 種々のセレニドにおけるSe-F間分子内相互作用の評価

*後藤 龍斗[1]、岩本 敦裕[1]、饒村 修[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[2P1-27] 芳香族塩素化剤としてのクロロスルホン酸エステルの反応性

*河野 晶葉[1]、雨夜 徹[1] (1. 名市大院理)

[2P1-28] シクロファン型湾曲ジベンゾ[*g*,*p*]クリセン誘導体の合成と物性

*山田 浩市[1]、平野 純一朗[1]、忍久保 洋[1]、福井 識人[1] (1. 名大院工)

[2P1-29] 動的速度論的光学分割による８の字型π共役分子の効率的不斉合成

*永草 妃乃[1]、ウヤヌク ムハメット[1]、石原 一彰[1]、忍久保 洋[1]、福井 識人[1] (1. 名大院工)

[2P1-30] インドロカルバゾールビスイミドの合成と物性

*藤澤 和香[1]、山田 篤司[1]、福井 識人[1]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工)

[2P1-31] [3+2]環化付加を鍵とする反芳香族アセン類の効率的合成

*北嶋 里空[1]、髙野 秀明[1,2]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

[2P1-32] パクリタキセルの効果を増強するトリスオキサゾール化合物の合成と機能評価

*渡辺 泰世[1]、田口 光成[1]、海老原 尚平[1]、大嶋 篤典[2]、北 将樹[1] (1. 名大院生命農、2. 名大院創薬)

[2P1-33] 金触媒による骨格転位を経る四配位キラルスピロホウ素化合物の合成

*中村 湧大[1]、髙野 秀明[1,2]、忍久保 洋[1] (1. 名大院工、2. 名大高等研究院)

[2P1-34] シアノ基含有新規アミダイトユニットの開発と核酸のポスト修飾への応用

*近藤 美月[1]、吉田 拓未[1]、柴田 綾[1]、池田 将[1,2,3,4]、岡 夏央[1,3,4] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大院連合創薬、3. 岐阜大iGCORE、4. 岐阜大COMIT)

[2P1-35] イミダゾピリジルスルファニル基を導入したジアザベンゼンの合成と構造

©中部化学関係学協会支部連合協議会

*貞永 星空[1]、伊藤 雅也[1]、饒村 修[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[2P1-36] ジベンゾ-18-クラウン-6-エーテル錯体を対カチオンに含むトリオキソトリアンギュレン誘導体の混合原子価塩結晶の構造と物性

*酒向 倫成[1]、森田 靖[2]、村田 剛志[2] (1. 愛知工大院工、2. 愛知工大工)

[2P1-37] ^{f}Xsアミドに関する反応性の探索

*松嶋 七海[1]、橋爪 彩衣里[1]、水野 賢汰[1]、楳窪 成祥[1]、横島 聡[1] (1. 名大院創薬)

[2P1-38] 量子化学計算に向けた射影増強波法に基づくHartree–Fock法の開発

*長江 俊哉[1]、Xian-Gen Xiong[2]、柳井 毅[3] (1. 名古屋大理、2. 中山大原子力、3. 名古屋大 トランスフォーマティブ生命分子研究所)

[2P1-39] クロルピリホスに由来する非意図的分解・変換生成物の合成とAChE阻害活性評価

*五老 祐大[1]、數原 裕大[1]、徳村 雅弘[1]、山田 健太[2]、牧野 正和[1] (1. 静岡県立大学、2. 常葉大学)

[2P1-40] ペリレンジイミド–酸化チタン複合体の構築と可視光増感酸化

*米山 禅琉[1]、藤本 圭佑[2]、平川 和貴[2]、犬塚 俊康[3]、高橋 雅樹[2] (1. 静岡大院総合科技、2. 静岡大工、3. 岐阜大科基セ)

[2P1-41] スルファニルおよびセラニル置換イミダゾキノリン誘導体の合成と光物性評価

*山﨑 理那[1]、小川 隼人[2]、岡部 友哉[2]、饒村 修[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[2P1-42] カルコゲニル基を有するアザベンゼンを配位子としたヨウ化銅錯体の構造と発光特性

*長谷川 晴大[1]、菅沼 諒哉[1]、饒村 修[2] (1. 中部大院工、2. 中部大工)

[2P1-43] Divergent Synthesis of Artoserichalcone A Derivatives and *In Silico* Lead Optimization for Antimalarial Drug Discovery

*エム ファドリ[1]、Hilkatul Ilmi[2,3]、Lidya Tumewu[2,3]、Ervan Yudha[4]、Aty Widyawaruyanti[2,3]、岡 夏央[1,5,6] (1. Gifu University, Department of Engineering Sciences、2. Universitas Airlangga、3. Institute of Tropical Disease、4. Universitas Gadjah 、5. Institute for Glyco-core Research (iGCORE)、6. Center for One Medicine Innovative Translational Research (COMIT))

[2P1-44] 2-アザビシクロ[3.2.1]オクタン骨格構築法の開発

*鳥居 朔弥[1] (1. 名古屋大学・創薬科学研究科・基盤創薬学専攻)

[2P1-45] 可視光レドックス触媒を用いたリン酸誘導体の合成法の開発

*羽根渕 小登美[1]、水谷 陽仁[1]、岡 夏央[1,2,3] (1. 岐阜大院自然科技、2. 岐阜大iGCORE、3. 岐阜大COMIT)

[2P1-46] Glu-Urea-Lysリガンドを複合化したポリグリセロール被覆酸化鉄ナノ粒子の調製および機能評価

*神谷 悠斗[1]、藤田 雄紀[1]、本田 華穂[1]、永井 隆[2]、河合 憲康[3]、堤内 要[4] (1. 中部大学 大学院 応用生物学研究科 応用生物学専攻、2. 名古屋市立大学大学院医学研究科、3. 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院、4. 中部大学応用生物学部)

[2P1-47] 遷移金属触媒と光レドックス触媒の協働作用に基づく脱芳香族的1,2-二官能基化反応の開発

*浅岡 大翔[1]、武藤 慶[1,2]、大井 貴史[1,2] (1. 名大院工、2. 名大ITbM)

[2P1-48] 溶媒由来ラジカルを利用した光触媒的分岐的ラジカル付加反応の開発

*佐野 光紀[1]、納戸 直木[2]、斎藤 進[2,1] (1. 名大院理、2. IRCCS)

[2P1-49] Li(0)-mediated Mechanochemical Alkyne Dimerization for Synthesis of 1,4-Dihydrodinaphthopentalene

*堀 航也[1]、遠山 祥史[1]、森 嵩登[1]、中村 拓夢[2]、小野 洋平[2]、伊藤 英人[1] (1. 名大院理、2. 東ソー)

[2P1-50] 表面にエーテルウレタンをもつ新規温度応答性デンドリマーの合成

*尾﨑 恵梨[1]、小柳 陽太郎[1]、青井 啓吾[1] (1. 名古屋大学大学院 生命農学研究科)

[2P1-51] 分子内スルフィド基をもつ狭帯発光ホウ素π電子系の合成と刺激応答性

*小川 直晃[1]、森 達哉[2]、坂井 美佳[1]、山口 茂弘[1,2,3] (1. 名大院理、2. 名大 IRCCS、3. 名大 ITbM)

©中部化学関係学協会支部連合協議会

[2P1-52] KPF_6-Based Electrolytes for Reversible BiF_3/Bi Conversion in Liquid-Electrolyte Fluoride Shuttle Batteries

*アティカパン パークプーム[1]、Tabtimtong Nicha[1,2]、Kaisook Pattanapon[1,2]、Imai Yumiko[1]、Ueda Tadashi[1]、Neramittagapong Arthit[2]、Neramittagapong Sutasinee[2]、Minato Taketoshi[1,3] (1. Institute for Molecular Science, National Institutes of Natural Sciences、2. Khon Kaen University、3. Core for Spin Life Sciences)

[2P1-53] ビチオフェンユニットを組み込んだ新規な[3.3]パラシクロファンの合成と物性

*谷口 侑里奈[1]、柴田 拓実[1]、中野 克哉[1]、加藤 有土[1]、土屋 美香子[1]、岩永 哲夫[2]、渡邊 源規[3]、塩塚 理仁[1]、迫 克也[1] (1. 名工大院工、2. 岡山理大理、3. 九大I2CNER)

企業ポスター展示 | 企業ポスター展示：企業ポスター展示

2026年11月1日(日) 10:00 ~ 15:00 豊田講堂ロビー

企業ポスター展示

[2P2-01]

企業ポスター展示

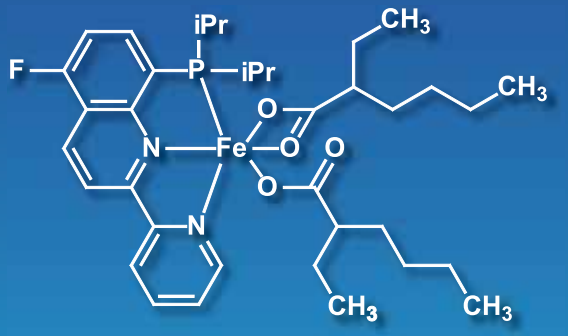
©中部化学関係学協会支部連合協議会

企業広告

New

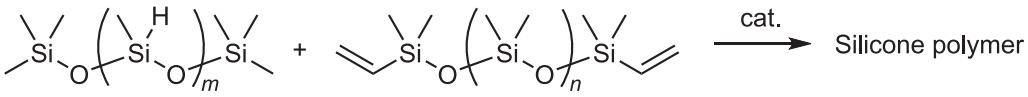
TCI MATERIALS

レアメタルフリーの シリコーン硬化用鉄触媒



Bis(2-ethylhexanoyloxy) (2-pyridyl-5-fluoro-8-diisopropyl-phosphinoquinoline)iron(II)
200mg 14,800円 / 1g 52,000円
[B6618]

利用例（シリコーン樹脂の合成）



従来の白金触媒の特徴

- 高活性
- 取り扱いが容易
- 白金が高価（さらに樹脂からの白金回収が困難）
- ヘテロ原子が混入すると硬化しにくい
- 選択性が乏しい

鉄触媒 [B6618]の特徴[1)]

- 安価で豊富な資源である鉄を触媒として利用可能（白金触媒の代替可能性）
- 溶解性が高く、シリコーン原料との配合が容易
- 触媒活性が非常に高い（1 ～ 100 ppmで活性あり）
- 窒素、硫黄、リンなどのヘテロ原子に被毒されにくいため、基質適用範囲が広い

引用文献　1) Y. Seita, K. Yujiri, M. Kamitani, *Organometallics* **2025**, *44*, 1108. https://doi.org/10.1021/acs.organomet.5c00141

鉄触媒 [B6618] 存在下でのシリコーン硬化反応[1)]

ポリ(メチルヒドロシロキサン) (HA)とメチルビニルシロキサン-ジメチルシロキサン共重合体 (VA) の混合物をB6618存在下で反応させると、硬化したシリコーンゴムが生成します。硬化したシリコーンゴムの色は鉄触媒の量に依存し、100 ppmでは黄褐色のゴムが得られ、1 ppmではほぼ無色のゴムが得られます。



鉄触媒1 ppmの場合



鉄触媒100 ppmの場合

東京化成工業株式会社
お問い合わせは　本社営業部　Tel: 03-3668-0489　Fax: 03-3668-0520
大阪営業部　Tel: 06-6228-1155　Fax: 06-6228-1158

地球はつづく、
化学でつなぐ!

これまで誰も見たことがない、
モノやコトを生み出す化学のチカラ。
私たちは素材と機能の可能性を追求し、
地球規模の社会課題の解決に
取り組んでまいります。
今この時の幸せが、明日に、
そして遠い未来まで続いていくように。



東亞合成

見えないけれど、
あなたのそばに

わたしたちは、一人ひとりの個性を大切にし、
ユニークな機能を備えた材料を提供することにより、
お客様と共に社会の発展に貢献します。



「特殊アクリル酸エステル」のリーディングカンパニー

大阪有機化学工業株式会社

OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

詳しくはホームページをご覧ください

https://www.ooc.co.jp/

学術変革領域研究（A）炭素資源変換を革新するグリーン触媒科学（2023～2027年度）

領域代表者：大井　貴史	名古屋大学・トランスフォーマティブ生命分子研究所・大学院工学研究科・教授

●研究の全体像

あらゆる資源を無駄なく利用できる環境調和型の物質生産技術は、持続可能な社会を実現するために不可欠である。しかし、物質生産の根幹を担う有機合成化学では、未だ原料として利用できる炭素資源の多様性が乏しく、合成できる有機分子の構造も限られている。この現状に対して本研究領域では、光や電気エネルギーを利用したラジカル（不対電子をもつ原子や分子あるいはイオン）の発生と化学結合の形成を制御するための触媒科学を創発し、ありふれた炭素資源の有効活用、再生可能なエネルギーを利用した分子変換、廃棄物の最小化という三軸のグリーン化を指向した変革を起こす。



図　研究領域の全体像

●具体的な目標と戦略

我々は、無機・錯体化学、固体・表面化学と有機合成化学の融合を軸として、光や電気エネルギーを利用した触媒によるラジカル反応の制御に挑む。熱エネルギーとは異なり、光・電気エネルギーを利用すれば、個々の分子の物理的な性質の違いに応じて特定の分子を選択的に活性化することができる。光による分子の励起や電気エネルギーによる電子の授受により原料の狙った位置にラジカルを発生させる機能をもつ無機錯体・固体触媒や、続く結合の形成を高度に制御する力を備えた有機分子・金属触媒を合理的に設計することで、メタンやヘキサンのような原料として用いることが難しかった小分子や高分子、バイオマスなどから、これまで合成がほぼ不可能と考えられてきた付加価値の高い分子を最短工程で組み上げるための分子変換法の開発につなげる。利用できる炭素資源、合成できる有機分子の多様性を飛躍的に拡張し、グリーン化を体現した、分子の構造に左右されない次世代の有機合成化学を確立する。

ホームページ等	https://greencatalysis.jp（領域ホームページ） https://twitter.com/Green_Catalysis (X)


あなたの毎日に、
ちょっとした化学反応を。
日常の瞬間にこそ、驚きと発見が詰まっています。
ENEOS マテリアルは、何気ない瞬間を特別なものへと変える力を持っています。
素材の革新が生み出す、小さな変化。
それが、新しい可能性を広げ、未来への道を開きます。
毎日がちょっとだけ違って見える、そんな化学反応を私たちは提供します。
株式会社ENEOSマテリアル

素材を極め、未来を拓く

For Your Dream & Happiness

ChemMat

NIPPON STEEL

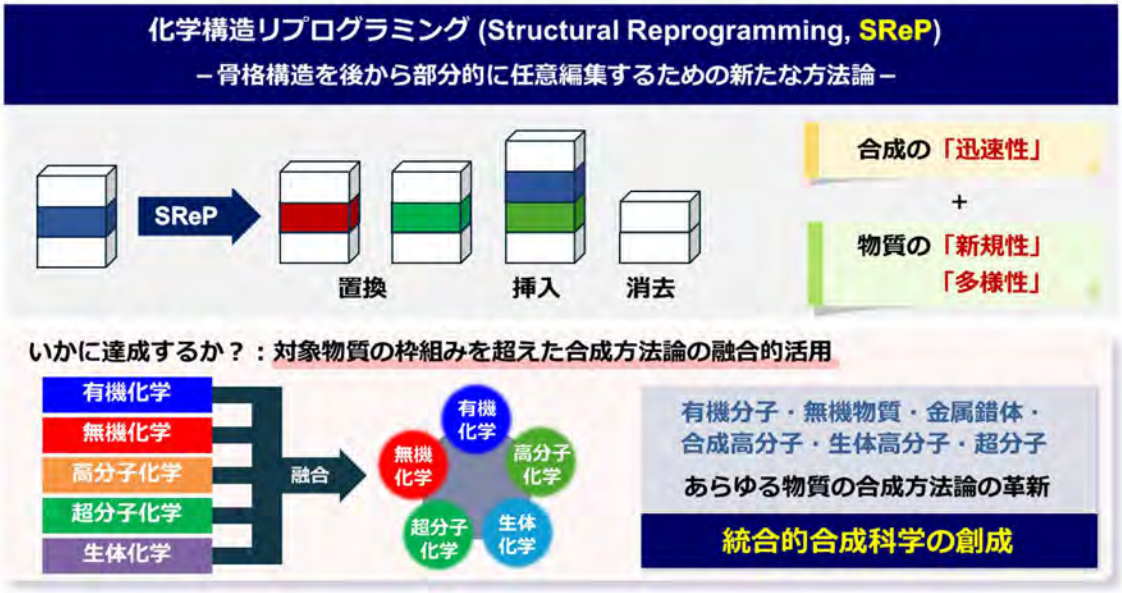


日鉄ケミカル&マテリアル

NIPPON STEEL Chemical & Material

令和６～１０年度　学術変革領域研究(A)

化学構造リプログラミングによる統合的物質創成化学の創製











詳しくはこちら⇒　https://srep.kuchem.kyoto-u.ac.jp/

SReP Structural Re-Programming

低温での電気・磁気・熱特性を自動測定
液体ヘリウム不要！

CRYOGENIC
CRYOGENIC LIMITED

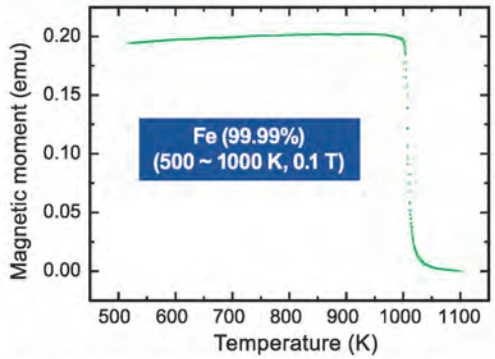
完全無冷媒・低温材料物性自動測定システム CFMS CG01



特長

- 完全無冷媒超伝導マグネットを5 ～ 18 Tから選択可能
- 試料ロードロック室を採用し、簡易で素早い試料交換
- 2軸ローテーター（ベクターマグネットも選択可能）
- ^{3}Heプローブ（1軸ローテーター付属）
- 高温電気測定（ ～700 K）

高温VSMプローブ（最高　1000 K）



2軸ローテーター



^{3}Heプローブ（300 mK）ローテーター付き



高温電気的測定プローブ（最高　700 K）



オープンアーキテクチャ（ソフト&ハード）の無冷媒SQUID

CRYOGENIC
CRYOGENIC LIMITED

SQUID磁束計 S700X CG03



特長

- 1 Wパルスチューブ冷凍機を採用し液体ヘリウムの追加不要
- He-3インサートオプション：300 mK～
- オープンアーキテクチャ：ソフトウェアのソースコード提供、生データ・処理アルゴリズムへのアクセス可能
- 高温オプション：～700 K

東京インスツルメンツ
TOKYO INSTRUMENTS
グローバルにネットワークを広げ、最先端の科学をお客様に提供

本　社：〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-18-14 T. I.ビル　Tel. 03-3686-4711
営業所：〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-46 新大阪北ビル　Tel. 06-6393-7411
URL：https://www.tokyoinst.co.jp　Mail：sales@tokyoinst.co.jp

TII Group Company

UNISOKU TII Group　超高真空・極低温走査型プローブ顕微鏡 高速分光測定装置、クライオスタット

LOTIS TII　Nd:YAGレーザー、Ti:Sレーザー OPOレーザー

総合カタログ2024-2026をお求めのかたはコチラ！

＊価格帯は、WEBカタログには付属しません。
配送分のみの取扱いになります。

TOKYO 23 FOOTBALL CLUB　東京インスツルメンツは、東京23FCを応援しています。

『こころ』の REFINE

『資源』 『環境』

経営理念

“リファイン”を通して
「こころ」と「自然」が響きあう豊かな未来社会へ
資源の循環、環境の再生により新たな価値を追求し続け
リジェネラティブでこころ豊かな未来社会を創造します



精製リサイクル事業

蒸留を中心とした分離技術を駆使し、使用済み有機溶剤の再資源化に取り組んでいます。さらに、地上資源由来の有機溶剤普及にも挑戦し、サステイナブルな資源循環型社会への転換を目指しています。



環境エンジニアリング事業

お客様の生産現場で発生する「排ガス」「排水」から有機溶剤を回収する装置や、使用済み有機溶剤を再利用可能にする装置を提案しています。これにより、廃棄物量の低減やコストダウン、資源のリサイクル化に貢献しています。



天然資源循環事業

天然の未利用資源を有効活用するための事業を創出しています。現在は、健康食品・化粧品部門、食部門、バイオマスコンパウンド部門で様々な資源の価値を最大化するための研究開発を推進しています。

リファインホールディングス株式会社

[東京本社]
〒100-0005東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル 11F
TEL03-3201-3357 FAX03-3201-3322

会社ホームページはこちら↓

下記URLからもご覧いただけます
【http://www.refine-hd.jp/】

＼名古屋工業大学卒業生16名が活躍中／

■国内グループ会社

日本リファイン株式会社
九州リファイン株式会社
株式会社シー・アクト

■海外グループ会社

瑞環(蘇州)環境有限公司
瑞環(合肥)環境有限公司
瑞環(大連)環境有限公司
台湾瑞環股份有限公司

π-Molecular Complexity

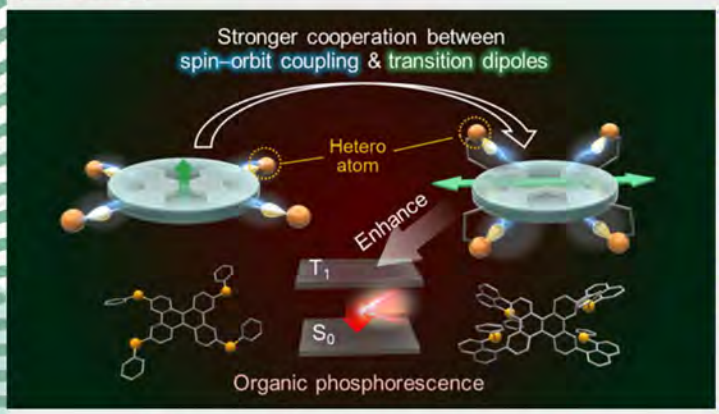
学術変革領域A
π分子複雑性の追究が紡ぐ機能科学

本領域のアプローチ：π分子複雑性の相乗的追究

独自の切り口による3つの階層的なπ分子複雑性



光・電子機能を担う洗練されたπ電子系分子の創出は，分子機能科学の核心課題です．
本領域では，機能発現の鍵を握る要素を「π分子複雑性（π-molecular complexity）」と捉え，
骨格複雑性，状態複雑性，機能場複雑性という階層的な要素の相乗的追究により，
秀逸な分子システムとして構築することで，多彩な機能科学へと展開することを目指しています．



S. Hirata et al. *Nature Commun.* **2026**

A02

有機蛍光とは異なる
新しい有機リン光の分子設計指針の発見



S. Yamaguchi, T. Yanai et al. *Angew. Chem. Int. Ed.* **2026**

A02 **A04**

AI×量子化学で色純度の高い青色発光材料を発見
～設計から素子作製・評価まで一気通貫、材料開発を劇的に加速～

Website ▶ https://pi-molecular-complexity.jp/

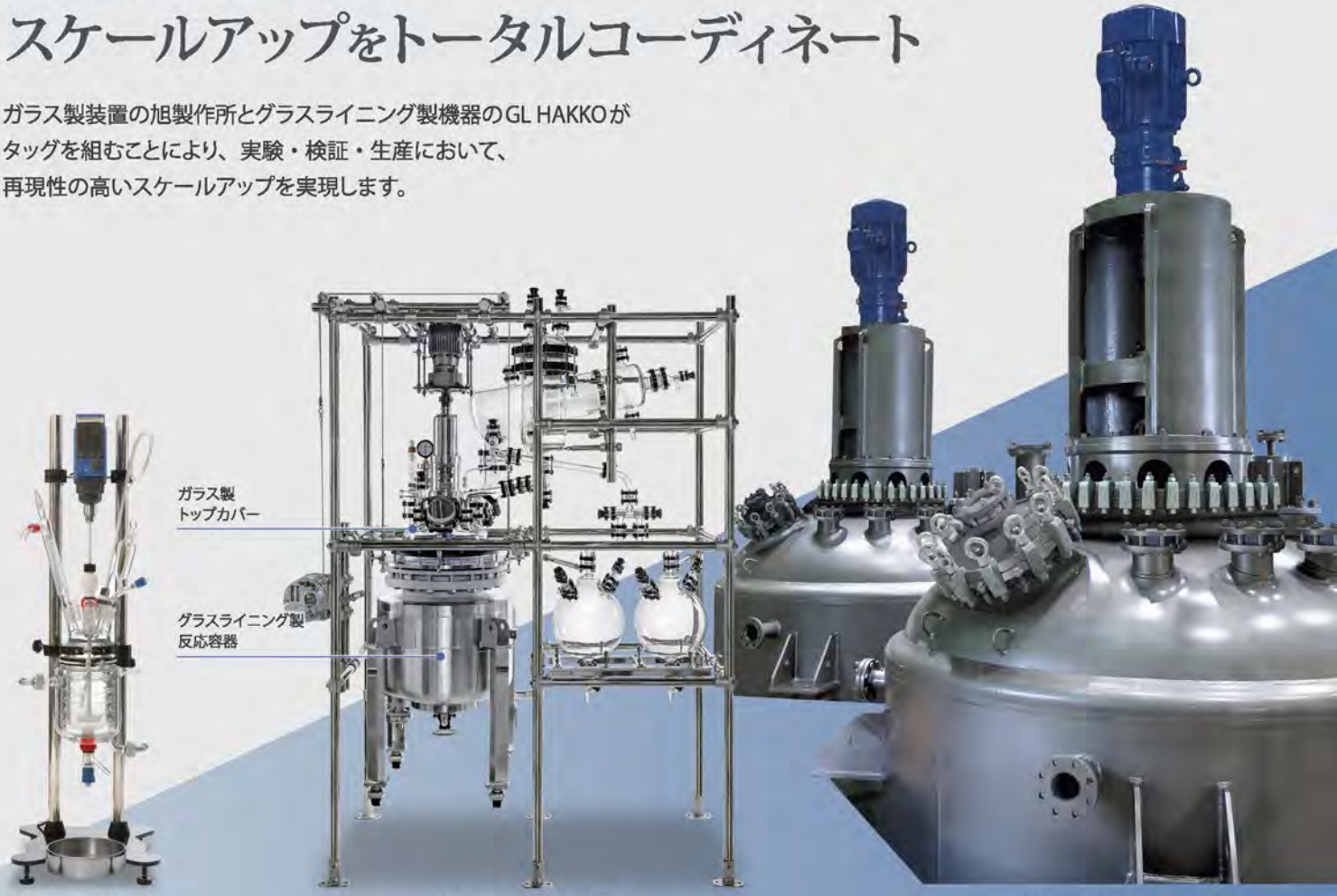
◀ X account https://x.com/pi_complexity

AG!
AGI Group

ガラス × グラスライニング

ラボ機から生産機まで
スケールアップをトータルコーディネート

ガラス製装置の旭製作所とグラスライニング製機器のGL HAKKOが
タッグを組むことにより、実験・検証・生産において、
再現性の高いスケールアップを実現します。



ガラス製反応装置
(300 mL ～ 30 L)

ハイブリッド反応装置
(20 L ～ 200 L)

グラスライニング製反応機
(～ 20000 L)

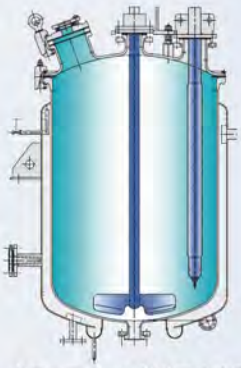
Scale Down ⟷ Scale Up

実機と相似形のガラス容器・撹拌翼で、実運転とほぼ同条件で検証が可能!

相似形反応容器



ガラス製反応容器



グラスライニング製反応容器

各種撹拌翼



HB翼
開発：名古屋工業大学
加藤禎人 教授

モールポー翼

ベンドリーフ翼

※各種形状・材質の撹拌翼を製作します

AG! 株式会社 旭製作所
www.agi.co.jp
本社　〒864-0025 熊本県荒尾市高浜1978
■ 理化学ガラス製品の設計・製作・販売
TEL 0120-595-996　E-mail info@agi.co.jp
URL www.agi.co.jp

株式会社 GL HAKKO
本社　〒871-0003 大分県中津市是則1136
■ グラスライニング機器の製造販売・メンテナンスサービス・技術サービス
TEL 0979-32-2460　E-mail info@gl-hakko.com
URL gl-hakko.com

スケールアップ
ソリューション

RIKAKEN

研究をつなぎ、ひらめきを加速する

Innovation × Inspiration

01 研究に役立つ情報を検索



02 中古理化学機器の無料検索サイト



03 活用方法が選べるEコマース！



04 理化学機器の保守・管理サポート



05 消耗品や資産をクラウド一元管理



06 研究現場でエコを始める！



07 環境負荷の低減とGX推進を支援



08 研究を支えるラボ用品



情報収集から資材調達、運用管理、リユース・環境支援まで**研究活動をトータルでサポートするサービス**を展開しています

研究者・開発者のひらめきを育むプラットフォーム

理科研株式会社

本社
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目44番2号
TEL. 03-3815-8951（代）

\各サービスの詳細や最新情報をチェック/
研究者向けサービス一覧はこちら ▶

薬品管理支援システム

IASO R8

MANAGEMENT SYSTEM FOR LAB CHEMICALS

だれでも、すばやく、確実に

2026.6
RELEASE

R8

東北緑化環境保全株式会社
IASO PROJECT

大学・研究機関向け、高性能ワークステーション、BTOパソコンはアプライドにお任せください。

HPC Solution

High Performance Computing

ワークステーション　ディープラーニング
AI開発/設計　ローカルLLM

アプライド
Computer Solution & Technical Support

弊社は、パソコンを中心としてサポートから周辺機器などの
ご提供を行えるトータルITサポーターです。

BTO(受注生産)専門のアプライドが製造できるワークステーションラインナップ

国内自社工場で造るからこそできる、高い品質と納得の価格。

アプライドは、全国の大学・研究室・官公庁など、様々な業種に寄り添って50年、
ありとあらゆるコンピューターを作り続けてきました。長年の経験による豊富な知識
と確かな技術によって、これからも全国の先生方のお力になれるよう尽力致します。



intel Xeon スケーラブル・プロセッサー 搭載モデル(コア数重視)	intel Xeon W プロセッサー 搭載モデル(クロック周波数重視)	NVIDIA Blackwell/ Ada Lovelace GPU 搭載	AMD EPYC プロセッサー搭載	AMD Ryzen Threadripper PROプロセッサー搭載	AMD Ryzen Threadripper プロセッサー搭載
コア数を重視した並列計算向けの第 5/4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを搭載した科学技術計算向け HPC。	クロック周波数を重視した逐次計算向けのインテル® Xeon® W プロセッサーを搭載した科学技術計算向け HPC。	NVIDIA® Blackwell/Ada Lovelace を搭載した GPU 計算処理向け科学技術計算向け HPC。	大規模なデータセットと高度な計算タスクの処理に最適な AMD EPYC™ プロセッサーを搭載した科学技術計算向け HPC。	複雑なマルチタスク作業に圧倒的なパフォーマンスを提供するAMD Ryzen Threadripper PRO プロセッサー搭載。	CAE・流体解析・映像制作・レンダリングなど計算資源が必要な用途に最適な HPC。

ノートパソコンやパソコン周辺機器、パソコン修理、Web制作などのお見積りもぜひお問合せください。

大学・研究室専門のITビジネスパートナー
アプライド株式会社 SI営業部 名古屋

TEL: 052-325-2783 (9:00～18:00) ※土日祝休み
E-mail: si_nagoya@applied-net.co.jp

最新情報はこちらから

研究・開発支援企業として、「産・官・学・医」を支えています。

株式会社カークは、「創造と努力」「誠実と感謝」の経営理念のもと、
試薬、分析機器、検査薬、工業薬品、設備などの販売を通して
研究・開発支援企業としてあらゆるニーズにお応えいたします。



医療　ライフサイエンス　設備　材料・品質管理　新素材・新開発　工業薬品・分析

株式会社カーク

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-8-5（本社）
TEL. 052-971-6533（代）
https://www.cahc.co.jp

Global "sukima" ideas

NIPPON KAYAKU



幸せやうれしさを
提供できる会社でありたい

日本化薬グループは、
オンリーワンの技術を集積し、世界になくてはならない、
付加価値の高い製品をつくり続けます。

企業HP

◆28年4月入社の採用情報は【採用マイページ】で
お知らせします。まずはご登録ください。

◆日本化薬は職種別採用を実施しています。

【採用マイページ】

重水素学2.0
情報・理論・実験の融合で挑む重水素学の確立

学術変革領域研究 (A) 重水素学 2.0



重水素学 2.0 事務局　deuteriumscience@pharm.kyoto-u.ac.jp

フリーズ超低温槽(ダブル冷却システム) −85℃

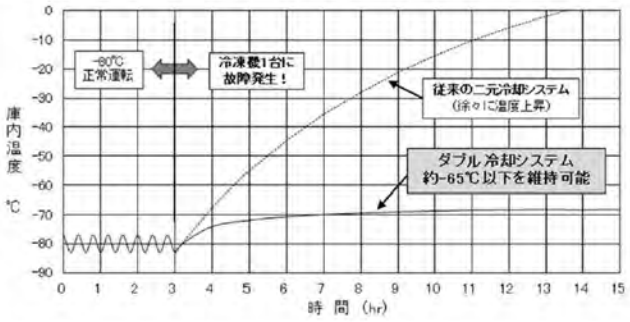
地球に優しいノンフロン冷媒を採用【フロン排出抑制法対象外製品】

100V 仕様 新発売！

ダブル冷却システムは、
2組の冷却システムを同時に稼働！

仮に1システムに異常が生じても、庫内を超低温
(−65℃以下)に維持可能です。
保存物に対して安全性の高い冷却システムです。

冷凍機1台が故障した場合の庫内温度変化イメージ
(従来の二元冷却方式vsダブル冷却システム)



◆モデル:CLN−32UWHCD1
- 冷却性能 : −90℃／常用−75℃〜−85℃
- 内容積 : 約 324L
- 外寸法 : W(715+68)×D(818+49)×H1985mm
- 内寸法 : W475×D520×H1340mm
- 重量 : 約 250kg
- 電源 : AC100V 15A
- 標準価格(税別) : ¥1,820,000



◆モデル:CLN−52UWHCD1
- 冷却性能 : −90℃／常用−75℃〜−85℃
- 内容積 : 約 548L
- 外寸法 : W(870+68)×D(905+102)×H1985mm
- 内寸法 : W630×D660×H1340mm
- 重量 : 約 300kg
- 電源 : AC100V 15A
- 標準価格(税別) : ¥2,260,000



販売元
日本フリーザー株式会社
URL:https//www.nihon-freezer.co.jp

本　社	〒113-0034	東京都文京区湯島3丁目19番4号	TEL.(03)3831-7643	FAX.(03)3832-0633
大阪営業所	〒564-0062	大阪府吹田市垂水町3丁目15番31号	TEL.(06)6337-0600	FAX.(06)6369-2166
茨城営業所	〒305-0032	茨城県つくば市竹園2丁目18番4号	TEL.(029)855-1181	FAX.(029)855-0888
名古屋営業所	〒465-0085	愛知県名古屋市名東区西山本通2丁目2番地	TEL.(052)788-7770	FAX.(052)788-7771
神奈川営業所	〒251-0021	神奈川県藤沢市鵠沼神明2丁目1-2神明商事ビル3階	TEL.(0466)29-0701	FAX.(0466)29-0702
埼玉工場	〒340-0002	埼玉県草加市青柳4丁目29番6号	TEL.(048)933-2755	FAX.(048)936-2228

Immunohistochemistry
免疫組織染色
組織切片の作製から抗原の賦活化、ブロッキング、検出、封入までのプロトコルを掲載。

Cell Cultivation
細胞培養
培養からコンタミネーションの予防、細胞数の測定、凍結保存までのプロトコルを掲載。

Electrophoresis
電気泳動
核酸およびタンパク質の電気泳動について、ゲルの作製から染色までのプロトコルを掲載。

Western Blotting
ウェスタンブロッティング
転写からブロッキング、検出、ストリッピングまで、実験の流れに沿ってプロトコルを掲載。

よく解る実験プロトコル

nacalai tesque
The quality for certainty.

細胞 ウェスタンブロッティング

「解らない」が「解る」喜び。

ナカライテスクでは、実験方法・製品の使い分け・使用例・注意点・トラブルシューティングなどを合わせて掲載した4種類の「よく解る実験プロトコル」を用意しています。

無料でご請求いただけます！弊社 Web site からお申し込みください。／ https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/JknProt.cfm

ナカライテスク株式会社
〒604-0855　京都市中京区二条通烏丸西入東玉屋町498

お問い合わせ

価格・納期のご照会
0120-489-552

製品に関するご照会
URL：https://www.e-nacalai.jp/URL/?P=Contact
TEL：075-211-2703

「さがす」「うむ」「つくる」３つをつなぐ

「多面的創造企業」

株式会社槌屋

研究開発センターを中心に工場と連携した自社製品の開発機能、
塗料・接着剤・樹脂などの化成品商社機能を持つ複合型企業です

1950年創業以来、自動車・電気電子・航空宇宙などあらゆる
業界のニーズに合った「あったらいいな」を叶えてきました

本社：愛知県名古屋市中区上前津二丁目9番29号
研究開発センター：愛知県知立市山町東並木北22番地4
https://www.tsuchiya-group.co.jp/

かけがえのない命のために、
たくさんの笑顔と出会うために

美しい自然と人の暮らしが響き合う、まるでシンフォニーのように。
キッセイ薬品はこの信州で、新薬の研究開発に取り組んでいます。

KISSEI
キッセイ薬品工業株式会社
https://www.kissei.co.jp

A Century of Scholarly Achievements

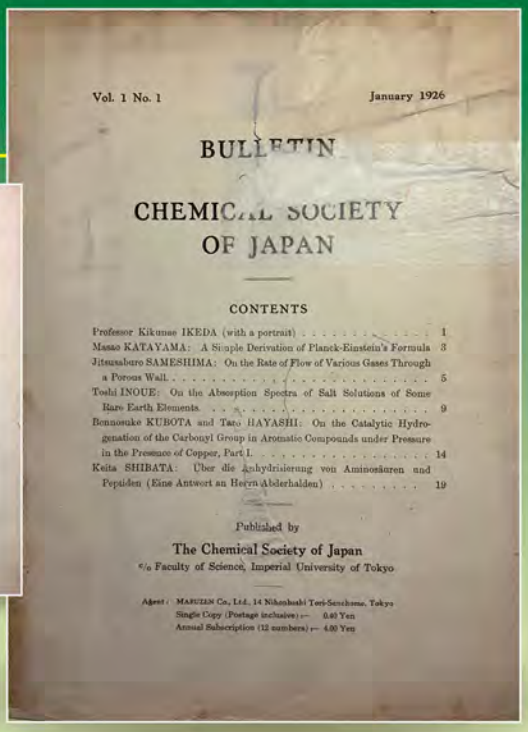
A photo of Dr. Kikunae Ikeda in the first issue of BCSJ.

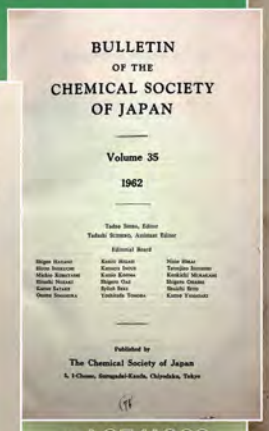


Photo：KOJI OKUMURA
(Forward Stroke)

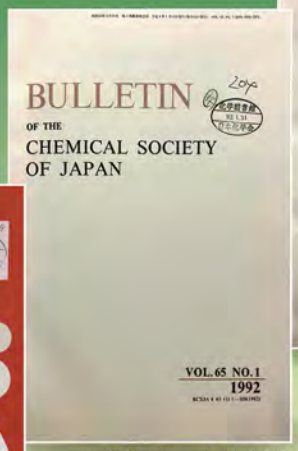
The Bulletin of the Chemical Society of Japan (BCSJ) was founded in 1926 as a pioneering chemistry journal publishing in both English and German. Since then, BCSJ has been publishing significant work spanning various fields of chemistry, except for the years 1945 and 1946. The 100th volume will appear in 2027.

First Issue
1926

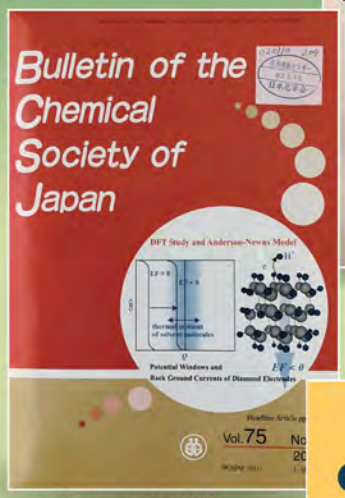




vol.35/1962



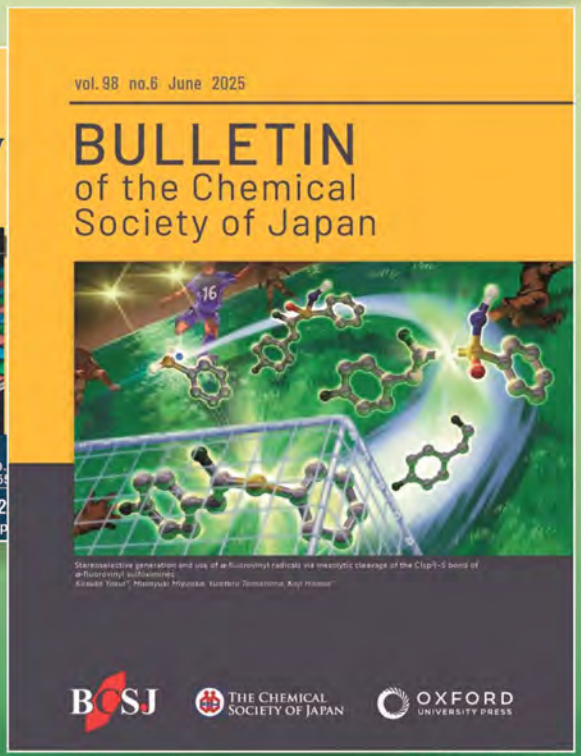
vol.65/no.1/1992



vol.75/no.1/2002



vol.95/no.3/2022



vol.98/no.6/2025

Volume 100 in 2027!



施工現場の要望を形に

TILEMENT

付加価値のある
接着剤作りに
努めています

ご存知ですか、環境接着剤の専門メーカー

株式会社 タイルメント

ホームページアドレス
http://www.tilement.co.jp

長良サイエンス株式会社

独自の研究成果・技術で生命科学の研究発展に貢献します



試薬　製造・販売　受託業務

天然に含まれる生理活性物質を中心に、多数の試薬を開発してきました。試薬供給だけでなく、その経験を活かした受託業務で、お客様の研究を支えます。

天然物　精製　有機合成　分析　研究

精密分級　NMR(500MHz)　LC-MS/MS　SFC

〒501-1121 岐阜市古市場840
E-mail: nagara@nsgifu.jp

TEL 058-234-4257
FAX 058-234-4724

www.nsgifu.jp





Your dreams. Woven together.

朝日インテック

50th Legacy and Innovation 1976 2026

私たちは、世界の命を支える技術を生み出し続けます。

〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町3番地100
https://www.asahi-intecc.co.jp

東証プライム・名証プレミア市場
証券コード：7747

ケミプロ化成だからできること。

当社が社会に提供する製品サービスは、私たちの生活を便利に、快適に、豊かにするため、消費者のみなさんが直接ふれる商品を構成する部材などの中にさりげなく使われています。
ここでは、当社が提供する技術や製品サービス、当社の価値観を少しでも身近に感じて頂けるよう、ご紹介したいと思います。

紫外線吸収剤　プラスチックなどの劣化や変色を防ぐため開発されたもの

太陽光は地球上の生物にとって不可欠なものです。
しかし、太陽光には『紫外線』が含まれています。
この紫外線は、プラスチック等、様々なものの劣化、変色を促進させてしまいます。この劣化や変色を防ぐため開発されたのが、当社主力製品である紫外線吸収剤なのです。今や、プラスチックは私たちの生活にとって欠かすことのできないものになりました。そのプラスチックの劣化を防ぐ、紫外線吸収剤も必要不可欠なものといえるでしょう。

プラスチック等の劣化変色を防ぐ

自動車関連
外装塗装、バンパー、プラスチック製の内装、カーシート、ヘッドランプカバー、ウィンドーフィルムなど。

建設材料関連
塗料、カーポート、雨どい、遮音壁、農業用ビニール、ペンチなど。

電気機器関連
液晶テレビ、LED ライトカバーなど。

その他
コーティング紙、物干し、芳香剤、バケツなど・・・太陽光の当たるプラスチックにはなんでも。

ケミプロ化成株式会社
https://www.chemipro.co.jp
〒650-0034
神戸市中央区京町 83 番地　三宮センチュリービル 14 階
TEL 078-393-2530

'TORAY'
Innovation by Chemistry

100TH

2026年 東レは創立100周年

東レ株式会社 東海工場
〒476-8567 愛知県東海市新宝町 31　TEL 052-689-1500

100周年
特設サイト▶

超えていく。東海カーボン



国境を、時代を、困難を、ジャンルを超えて。
あなたとともに未来へ。

東海カーボン株式会社

真空型FT-IR

VERTEX NEO R

BRUKER

限界を超える ー FT-IRは次のステージへ

次世代の真空光学系と先進の検出技術を
融合したハイエンドリサーチFT-IR
新開発のVacuum ATR、MultiTect検出器、
Rock Solid干渉計を搭載し、より高い
安定性と柔軟性を実現
MIRからFIR/THz領域まで、最先端の研究を
支える高性能プラットフォームです



拡張アクセサリ：イメージング用FPA検出器搭載HYPERION II　RAM II FT-Raman
PL II フォトルミネッセンス　TGA FT-IR　PMA50 VCD & PM IRRAS

ブルカージャパン株式会社　オプティクス事業部　〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9　B棟6階

2026年10月31日（土）

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
S会場 豊田講堂							[1S] 1S-01 受賞講演 15:15-15:40	[1S] 1S-02 総合講演 15:40-16:40	[1S] 1S-03 総合講演 16:45-17:45
A会場 IB電子情報館 IB011講義室		[1A] 1A-(01-03)【特別討論会】電気化学会（招待・依頼）			[1A] 1A-(04-05)【特別討論会】電気化学会（招待・依頼）				
B会場 IB電子情報館 IB012講義室	[1B] 1B-(01-16)【一般研究発表】油化学 9:00-12:10				[1B] 1B-(17-18)【特別討論会】油化学会（招待・依頼）				
C会場 IB電子情報館 IB013講義室			[1C] 1C-(01-03)【特別討論会】接着学会・ゴム協会（招待・依頼）		[1C] 1C-(04-05)【特別討論会】接着学会・ゴム協会（招待・依頼）				
D会場 IB電子情報館 IB014講義室	[1D] 1D-(01-11)【一般研究発表】高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む） 9:00-12:00				[1D] 1D-(12-19)【一般研究発表】環境とエネルギー（水素，CCUS，バイオマス利用技術，原子力，防錆を含む				
E会場 IB電子情報館 IB015講義室	[1E] 1E-(01-11)【一般研究発表】高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む） 9:00-12:00				[1E] 1E-(12-13)【一般研究発表】高分子化	[1E] 1E-14【特別討論会】高分子化学（招待・			
F会場 ES総合館 ES021講義室	[1F] 1F-(01-02)【特別討論会】有機合成化学協会（一般	[1F] 1F-(03-04)【特別討論会】有機合成化学協会（招待・	[1F] 1F-05【特別】有機（一般）10:55-	[1F] 1F-06【特別討論会】有機（招待・依頼）11:15-12:00	[1F] 1F-(07-08)【特別討論会】表面技術協会（招待・依頼）				
G会場 ES総合館 ES022講義室	[1G] 1G-(01-11)【一般研究発表】生体関連化学 9:00-12:00				[1G] 1G-(12-18)【一般研究発表】生体関連化学 13:00-15:00				
H会場 ES総合館 ES023講義室		[1H] 1H-(01-04)【一般研究発表】色材	[1H] 1H-(05-07)【一般研究発表】色材		[1H] 1H-(08-10)【一般研究発表】色材	[1H] 1H-(11-12)【特別討論会】色材協会（招待・依頼）			
I会場 ES総合館 ES024講義室	[1I] 1I-(01-11)【一般研究発表】物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）				[1I] 1I-(12-19)【一般研究発表】物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）				
J会場 ES総合館 ES025講義室	[1J] 1J-(01-11)【一般研究発表】物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）				[1J] 1J-(12-19)【一般研究発表】物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）				
K会場 ES総合館 ES033講義室	[1K] 1K-(01-11)【一般研究発表】分析化学（環境化学を含む） 9:00-12:00				[1K] 1K-(12-14)【特別討論会】分析化学会（招待・依頼）				
P会場 豊田講堂シンポジオン					[1P1] 1P1-(01-53)【一般研究発表-ポスター】有機化学（有機合成化学、理論化学、薬学、農芸化学				
豊田講堂ロビー			【企業展示（ポスター）】 11:00-15:00						

懇親会　豊田講堂1階
18:00-

2026年11月1日（日）

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
S会場 豊田講堂									
A会場 IB電子情報館 IB011講義室	[2A] 2A-(01-11) 【一般研究発表】電気化学 9:00-12:00				[2A] 2A-(12-20) 【一般研究発表】電気化学 13:00-15:25				
B会場 IB電子情報館 IB012講義室									
C会場 IB電子情報館 IB013講義室	[2C] 2C-(01-11) 【一般研究発表】電気化学 9:00-12:00				[2C] 2C-(12-19) 【一般研究発表】電気化学 13:00-15:10				
D会場 IB電子情報館 IB014講義室	[2D] 2D-(01-11) 【一般研究発表】高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む） 9:00-12:00					[2D] 2D-(12-16) 【一般研究発表】高分子化学（繊維，ゴム			
E会場 IB電子情報館 IB015講義室	[2E] 2E-(01-09) 【一般研究発表】高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）		[2E] 2E-10 【特別】高分子（招待・依頼		[2E] 2E-(11-12) 【特別討論会】高分子化学（招待・依頼）		[2E] 2E-(13-17) 【一般研究発表】高分子化学（繊維，ゴム，接着を含む）		
F会場 ES総合館 ES021講義室	[2F] 2F-(01-02) 【特別討論会】有機合成化学協会（一般	[2F] 2F-(03-04) 【特別討論会】有機合成化学協会（招待・	[2F] 2F-05 【特別】有機（一般）10:55-	[2F] 2F-06 【特別】有機（招待・依			[2F] 2F-(07-09) 【特別討論会】有機合成化学協会		
G会場 ES総合館 ES022講義室	[2G] 2G-(01-11) 【一般研究発表】生体関連化学 9:00-12:00				[2G] 2G-(12-18) 【一般研究発表】生体関連化学 13:00-15:00				
H会場 ES総合館 ES023 講義室	[2H] 2H-(01-04) 【一般研究発表】化学工学 9:00-10:50								
I会場 ES総合館 ES024講義室	[2I] 2I-(01-11) 【一般研究発表】物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む）				[2I] 2I-(12-26) 【一般研究発表】物理化学・無機化学（錯体，材料，触媒を含む） 12:45-16:45				
J会場 ES総合館 ES025講義室	[2J] 2J-(01-11) 【一般研究発表】分析化学（環境化学を含む） 9:00-12:00				[2J] 2J-(12-14) 【特別討論会】分析化学会（招待・依頼）		[2J] 2J-(15-21) 【一般研究発表】分析化学（環境化学を含む）		
K会場 ES総合館 ES033講義室									
P会場 豊田講堂シンポジオン					[2P1] 2P1-(01-53) 【一般研究発表-ポスター】有機化学（有機合成化学、理論化学、薬学、農芸化				
展示室 豊田講堂ロビー		【企業展示（ポスター）】 10:00-15:00							

株式会社 槌屋

日本フリーザー株式会社

Green Catalysis

株式会社 ENEOS マテリアル

黒金化成株式会社

素材を極め、未来を拓く
For Your Dream & Happiness
ChemMat
日鉄ケミカル&マテリアル

明日の健康を見つめる
キッセイ薬品

TORAY

世界的すきま発想。
日本化薬

SRP
Structural Re-Programming

TCI 東京化成工業株式会社

東海カーボン

BRUKER

TII 東京インスツルメンツ
TOKYO INSTRUMENTS

リファインホールディングス株式会社

nacalai tesque
The quality for certainty.

株式会社トーゴー

KYOEISHA 共栄社化学株式会社

JSR JSR株式会社

ケミプロ化成

アプライド
Computer Solution & Technical Support

IAXSO
MANAGEMENT SYSTEM FOR LAB CHEMICALS

重水素学2.0
標準・運輸・実験の融合で拓む未来の創造

RIKAKEN

BCSJ 100周年
企画始動！

Chemistry Letters

~Molecular Complexity

TAKEMOTO

Your dreams. Woven together.
ASAHI INTECC

大阪有機化学工業
OSAKA ORGANIC CHEMICAL

TILEMENT

東亞合成

長良サイエンス(株)
天然物　試薬　精製　合成

Rinnai

アイカ工業株式会社
中部電力株式会社
株式会社岐阜セラツク製造所
株式会社旭製作所
株式会社メニコン